

**那須塩原市の広報と魅力に関するアンケート調査
結果報告書**

令和元(2019)年9月

【目次】

I. 調査の概要	
1. 調査の目的	2
2. 調査項目	2
3. 調査方法	2
4. 回収結果	2
5. 報告書の見方	2
II. 調査の結果	
1. 回答者の属性について	4
2. 市政情報の入手方法について	8
3. 「広報なすしおばら」を読む頻度や満足度について	11
4. 「広報なすしおばら」の発行形態や発行媒体について	16
5. 「広報なすしおばら」の発行回数について	19
6. その他「広報なすしおばら」について	21
7. 那須塩原市の魅力について	23
III. 資料	
1. 自由記述意見の回答	32
2. 調査票	48

I . 調査の概要

1. 調査の目的

広報誌のあり方を検証するため、広報誌の内容や発行形態について市民の意見を調査し、今後の広報編集や発行に活用する。また、市民が感じる本市の魅力やまちづくりへの参画意欲等を調査し、シティプロモーションの推進に活用する。

2. 調査項目

- (1)回答者の属性について (問1～6)
- (2)市政情報の入手方法について (問7～8)
- (3)「広報なすしおばら」を読む頻度や満足度について (問9～13)
- (4)「広報なすしおばら」の発行形態や発行媒体について (問14～18)
- (5)「広報なすしおばら」の発行回数について (問19～20)
- (6)その他「広報なすしおばら」について (問21～23)
- (7)那須塩原市の魅力について (問24～31)

3. 調査方法

- | | |
|---------|--|
| (1)地域 | 市内全域 |
| (2)対象者 | 令和元(2019)年5月1日時点で本市に住所を有する満18歳以上の男女 |
| (3)抽出方法 | 母集団をあらかじめ各年代別・男女別のグループに分け、無作為で2000人を抽出する。((1)18～29歳、(2)30～39歳、(3)40～49歳、(4)50～59歳、(5)60歳以上の男女ごとに200人を抽出) |
| (4)調査方法 | 郵送により調査票を送付し、郵送またはウェブにより回答。 |
| (5)調査期間 | 令和元(2019)年6月6日(木)～6月25日(火) |

4. 回収結果

- | | |
|--------|--------|
| (1)配布数 | 2,000人 |
| (2)回答数 | 681人 |
| (3)回収率 | 34.05% |

5. 報告書の見方

回答結果の割合「%」は有効回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から一つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。また、報告書に掲載の設問及び選択肢は、アンケートの文意に留意しながら一部要約しています。

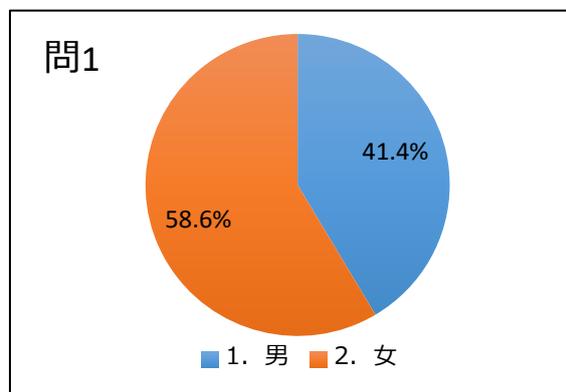
Ⅱ. 調査の結果

1. 回答者の属性について

問1 あなたの性別は。

回答者の性別は、「女性」が58.6%、「男性」が41.4%となっている。

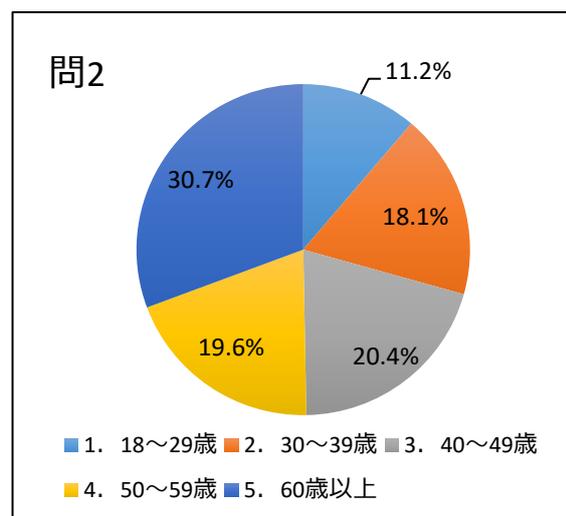
回答	件数	割合
1. 男	281	41.4%
2. 女	397	58.6%
有効回答数	678	100.0%
無回答・無効	3	-



問2 あなたの年齢は。

回答者の年齢は、「60歳以上」が30.7%と最も多く、次いで「40～49歳」20.4%、「50～59歳」19.6%となっている。なお、本調査は各年代400人に依頼しており、「18～29歳」の回答率は他の年代に比べて低いことが分かる。

回答	件数	割合
1. 18～29歳	76	11.2%
2. 30～39歳	123	18.1%
3. 40～49歳	138	20.4%
4. 50～59歳	133	19.6%
5. 60歳以上	208	30.7%
有効回答数	678	100.0%
無回答・無効	3	-

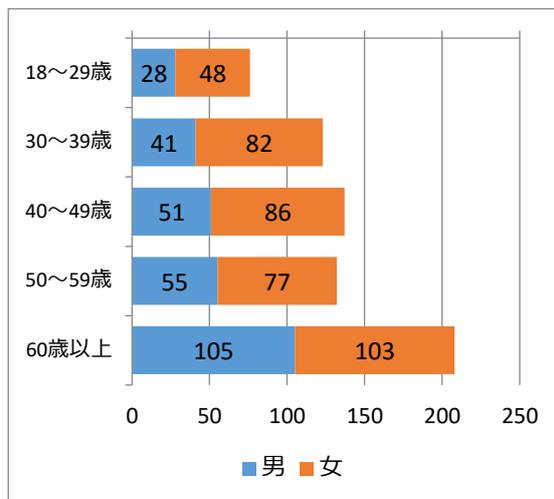


◆クロス集計(問2×性別)

問2 あなたの年齢は。

回答者の年齢・性別について、「60歳以上」の「男性」の回答者が105人と最も多く、「18～29歳」の「男性」の回答者が28人と最も少ない。

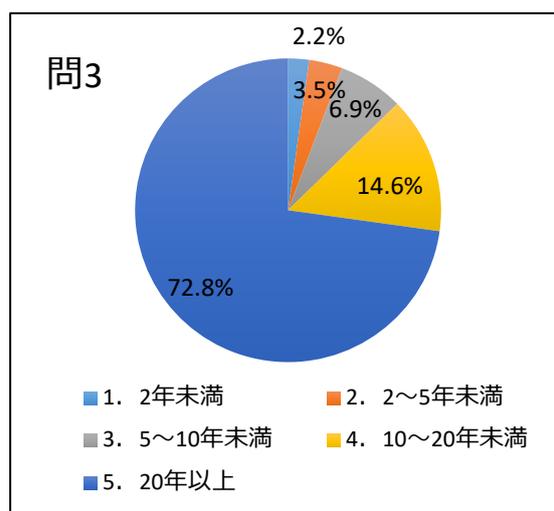
	男	女	有効 回答数	無回答
18～29歳	28	48	76	0
30～39歳	41	82	123	0
40～49歳	51	86	137	1
50～59歳	55	77	132	1
60歳以上	105	103	208	0
有効回答数	280	396	676	0
無回答・無効	1	1	-	1



問3 あなたは那須塩原市に通算して何年住んでいますか。

回答者の居住年数は、「20年以上」が72.8%と大半を占める。次いで、「10～20年未満」が14.6%となり、以下居住年数が短くなるにつれ、回答者の割合は減少する。

回答	件数	割合
1. 2年未満	15	2.2%
2. 2～5年未満	24	3.5%
3. 5～10年未満	47	6.9%
4. 10～20年未満	99	14.6%
5. 20年以上	495	72.8%
有効回答数	680	100.0%
無回答・無効	1	-



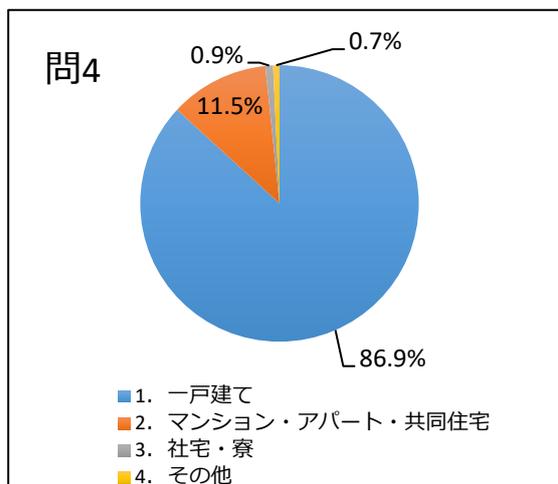
問4 あなたの居住形態は何ですか。

回答者の居住形態は、「一戸建て」が86.9%と大半を占める。

回答	件数	割合
1. 一戸建て	588	86.9%
2. マンション・アパート・共同住宅	78	11.5%
3 社宅・寮	6	0.9%
4 その他	5	0.7%
有効回答数	677	100.0%
無回答・無効	4	-

→【その他】の内容

店舗兼住宅 団地 特養ホーム



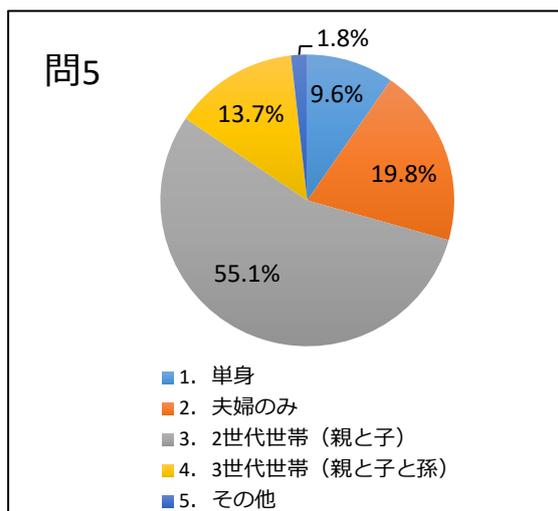
問5 あなたの世帯の家族構成は、次のうちどれに当てはまりますか。

回答者の世帯の家族構成は、「2世代世帯(親と子)」が55.1%と過半数を占め、「夫婦のみ」が19.8%と続く。

回答	件数	割合
1. 単身	65	9.6%
2. 夫婦のみ	134	19.8%
3. 2世代世帯(親子)	373	55.1%
4. 3世代世帯(親と子と孫)	93	13.7%
5. その他	12	1.8%
有効回答数	677	100.0%
無回答・無効	4	-

→【その他】

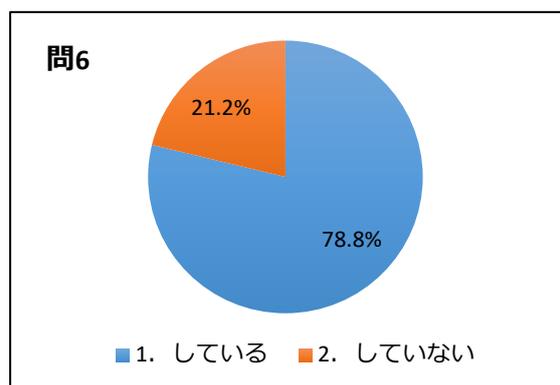
4世代世帯 姉妹 叔母と姪



問6 あなたの世帯は自治会に加入していますか。

回答者の世帯の自治会への加入状況は、加入「している」が78.8%と大半を占める。

回答	件数	割合
1. している	531	78.8%
2. していない	143	21.2%
有効回答数	674	100.0%
無回答・無効	7	-

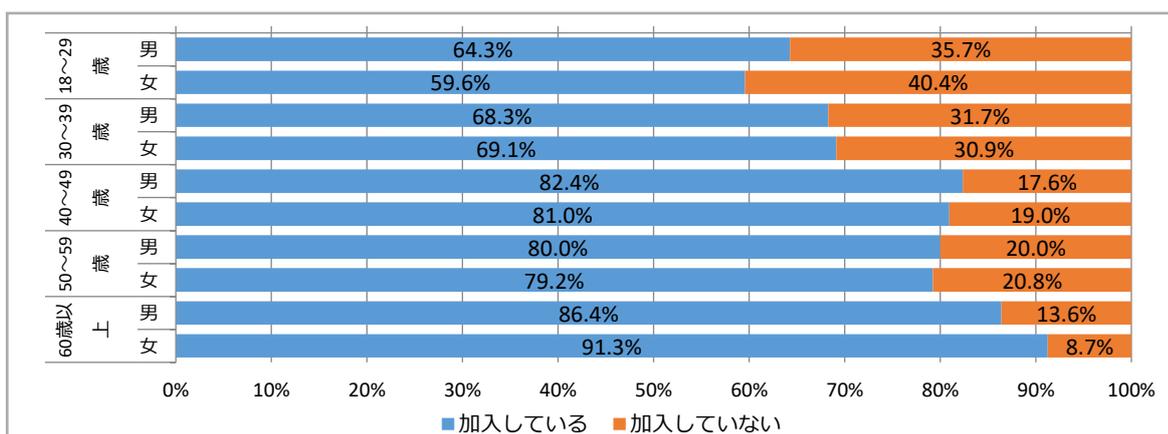


◆クロス集計(問6×年齢×性別)

問6 あなたの世帯は自治会に加入していますか。

自治会への加入状況について、「60歳以上」の「女性」の加入率が91.3%が最も高く、「18～29歳」の「女性」の加入率が59.6%と最も少ない。

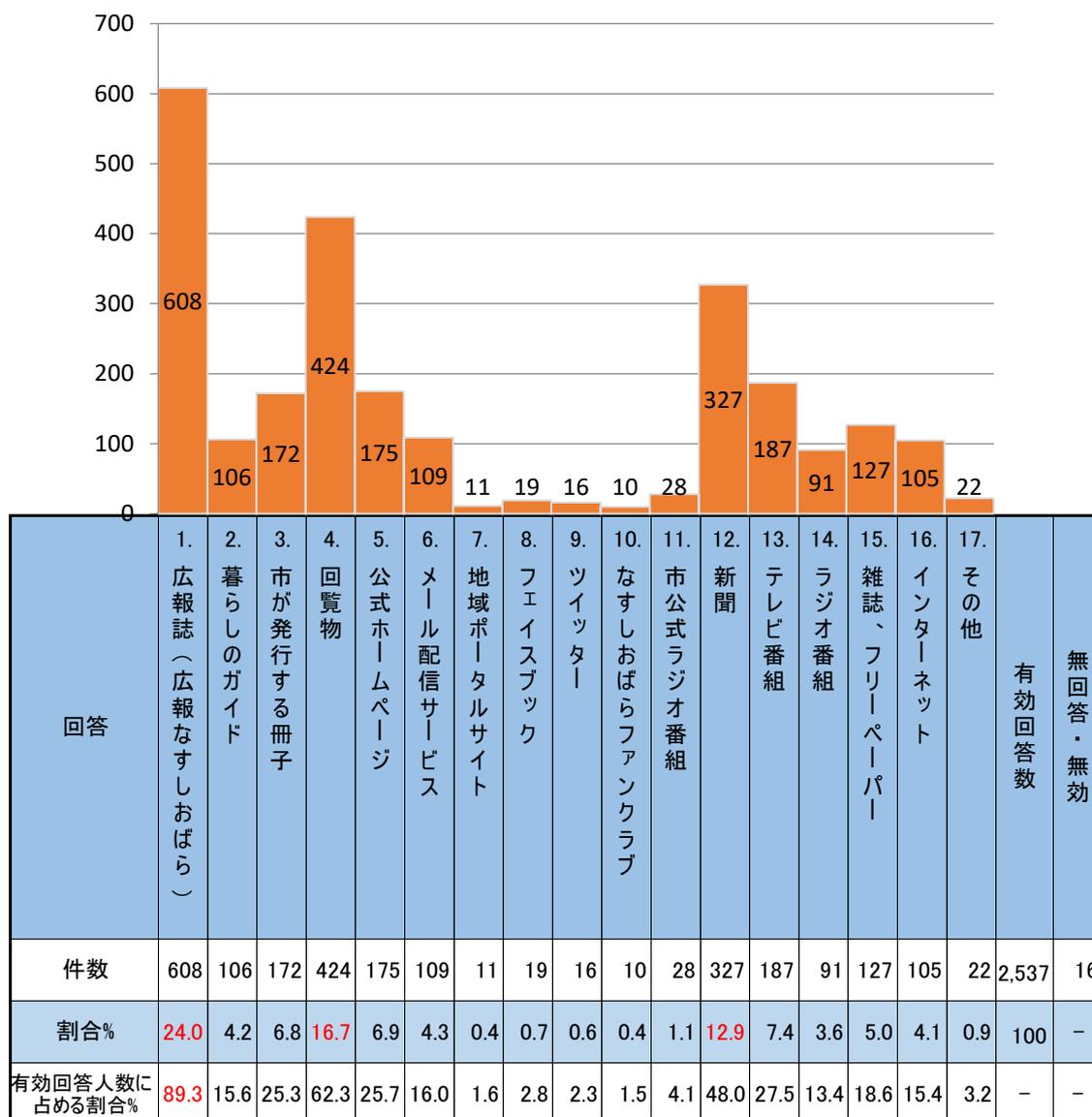
年齢	性別	加入している	していない	有効回答
18～29歳	男	64.3%	35.7%	100.0%
	女	59.6%	40.4%	100.0%
30～39歳	男	68.3%	31.7%	100.0%
	女	69.1%	30.9%	100.0%
40～49歳	男	82.4%	17.6%	100.0%
	女	81.0%	19.0%	100.0%
50～59歳	男	80.0%	20.0%	100.0%
	女	79.2%	20.8%	100.0%
60歳以上	男	86.4%	13.6%	100.0%
	女	91.3%	8.7%	100.0%
合計	男	79.5%	20.5%	100.0%
	女	78.3%	21.7%	100.0%



2. 市政情報の入手方法について

問7 普段、市に関する情報をどのようなものから得ていますか。

市に関する情報の入手方法について、「広報誌（広報なすしおばら）」が24.0%と最も多く、「回覧物」16.7%、「新聞」12.9%と続いた。また全回答者の89.3%が「広報誌」から情報を得ている。



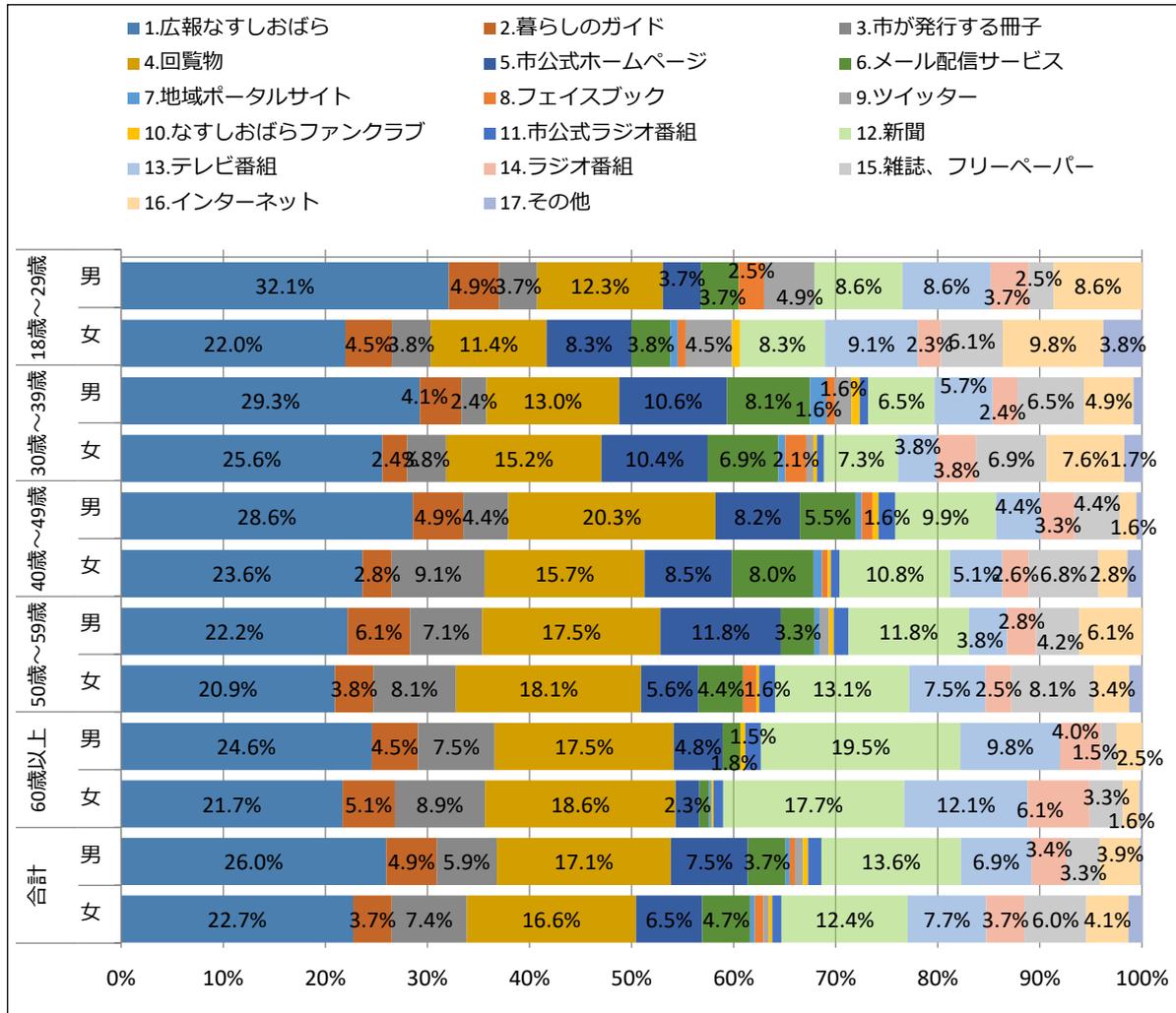
【その他】の内容 ←

知人に教えてもらう	8件
学校からのプリント等	3件
病院・駅などに設置されたポスター等	
新聞の折り込みチラシ	
育成会などからの配布物	
近くに行ったとき。（社会福祉協議会、市役所）	
殆ど知らない	

◆クロス集計(問7×年齢×性別)

問7 普段、市に関する情報をどのようなものから得ていますか。

市の情報の取得元について、「広報なすしおばら」は年代・性別を問わず20%を超えており、最も割合が高いのは「18～29歳」の男性(32.1%)であり、次に「30～39歳」の男性(29.3%)であった。一方「閲覧物」は40歳代以上の年代で比較的高く、「18～29歳」の年代が男女とも最も低い。また、「新聞」は「60歳以上」の年代が、他の年代よりも顕著に高い結果となった。

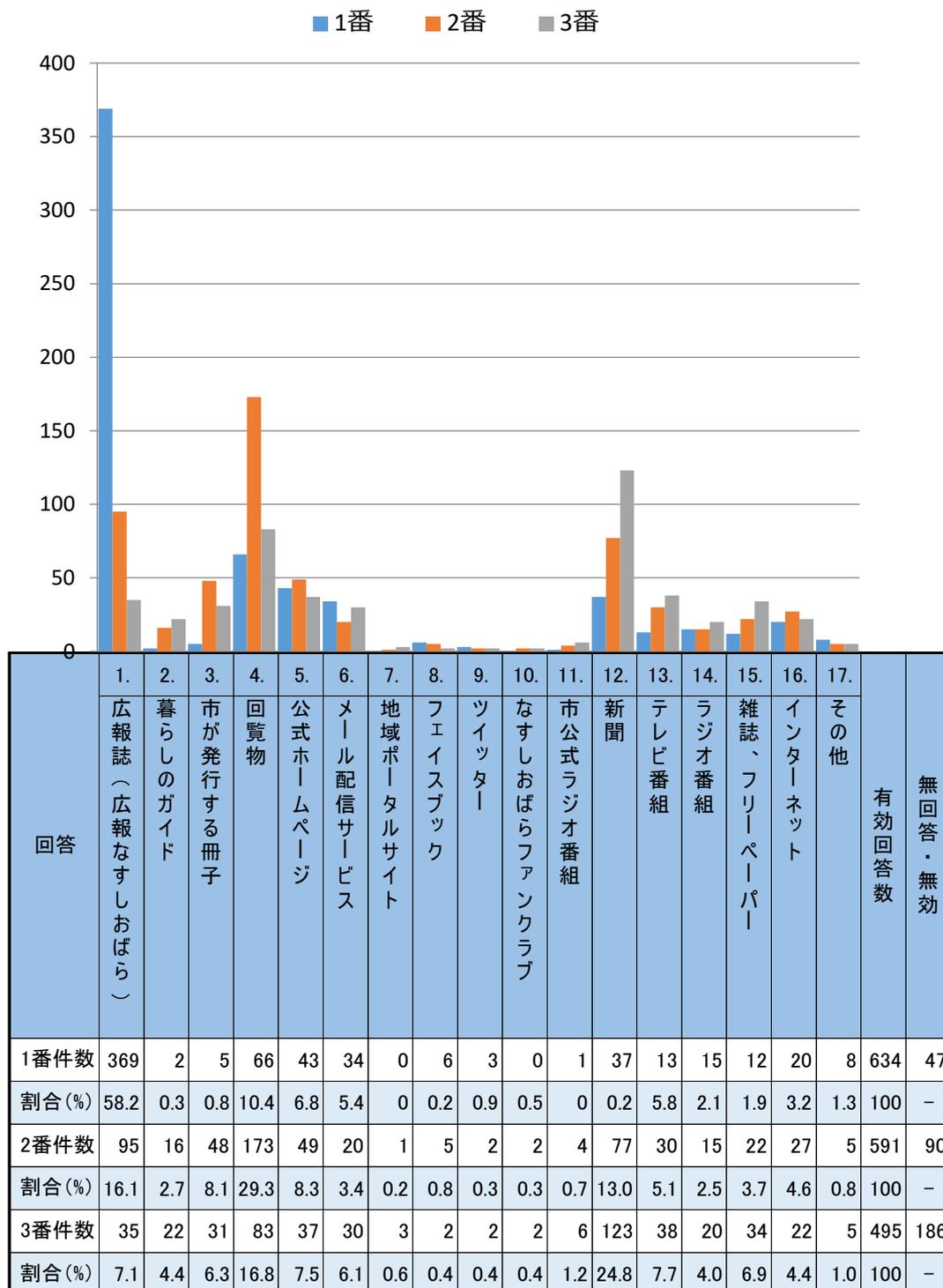


年齢	性別	回答																	有効回答
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
18～29歳	男	32.1	4.9	3.7	12.3	3.7	3.7	0.0	2.5	4.9	0.0	0.0	8.6	8.6	3.7	2.5	8.6	0.0	100.0
	女	22.0	4.5	3.8	11.4	8.3	3.8	0.8	0.8	4.5	0.8	0.0	8.3	9.1	2.3	6.1	9.8	3.8	100.0
30～39歳	男	29.3	4.1	2.4	13.0	10.6	8.1	1.6	0.8	1.6	0.8	0.8	6.5	5.7	2.4	6.5	4.9	0.8	100.0
	女	25.6	2.4	3.8	15.2	10.4	6.9	0.7	2.1	0.7	0.3	0.7	7.3	3.8	3.8	6.9	7.6	1.7	100.0
40～49歳	男	28.6	4.9	4.4	20.3	8.2	5.5	0.5	1.1	0.0	0.5	1.6	9.9	4.4	3.3	4.4	1.6	0.5	100.0
	女	23.6	2.8	9.1	15.7	8.5	8.0	0.9	0.6	0.0	0.5	0.9	10.8	5.1	2.6	6.8	2.8	1.4	100.0
50～59歳	男	22.2	6.1	7.1	17.5	11.8	3.3	0.5	0.0	0.9	0.5	1.4	11.8	3.8	2.8	4.2	6.1	0.0	100.0
	女	20.9	3.8	8.1	18.1	5.6	4.4	0.0	1.3	0.0	0.5	1.6	13.1	7.5	2.5	8.1	3.4	1.3	100.0
60歳以上	男	24.6	4.5	7.5	17.5	4.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.5	1.5	19.5	9.8	4.0	1.5	2.5	0.0	100.0
	女	21.7	5.1	8.9	18.6	2.3	0.9	0.2	0.0	0.0	0.2	0.9	17.7	12.1	6.1	3.3	1.6	0.2	100.0
合計	男	26.0	4.9	5.9	17.1	7.5	3.7	0.4	0.5	0.8	0.5	1.3	13.6	6.9	3.4	3.3	3.9	0.2	100.0
	女	22.7	3.7	7.4	16.6	6.5	4.7	0.5	0.9	0.5	0.3	0.9	12.4	7.7	3.7	6.0	4.1	1.3	100.0

(単位: %)

問8 問7で選んだものから情報入手することが多い順番を3つ選んでください。

市に関する情報を入力することが1番多い方法については、「広報誌(広報なすしおばら)」が58.2%と過半数を占め、「回覧物」10.4%、「公式ホームページ」6.8%と続く。また、入手することが2番目に多い方法については、「回覧物」29.3%、「広報誌(広報なすしおばら)」16.1%、「新聞」13.0%であり、3番目に多い方法については「新聞」24.8%、「回覧物」16.8%、「テレビ番組」7.7%である。「広報誌(広報なすしおばら)」、「回覧物」「新聞」を複合的に活用して情報を入力している人が多いことが分かる。また、「公式ホームページ」から1番多く情報を入力している人が6.8%おり、それらの人には主要な情報の入手元になっていることが伺える。

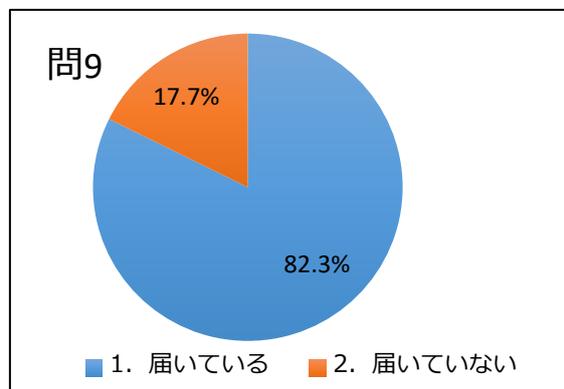


3. 「広報なすしおばら」を読む頻度や満足度について

問9 「広報なすしおばら」は自治会などを通じてお手元に届いていますか。

自治会などによる広報誌の配布状況について、「届いている」が82.3%と大半を占めている。

回答	件数	割合
1. 届いている	540	82.3%
2. 届いていない	116	17.7%
有効回答数	656	100.0%
無効・無回答	25	-

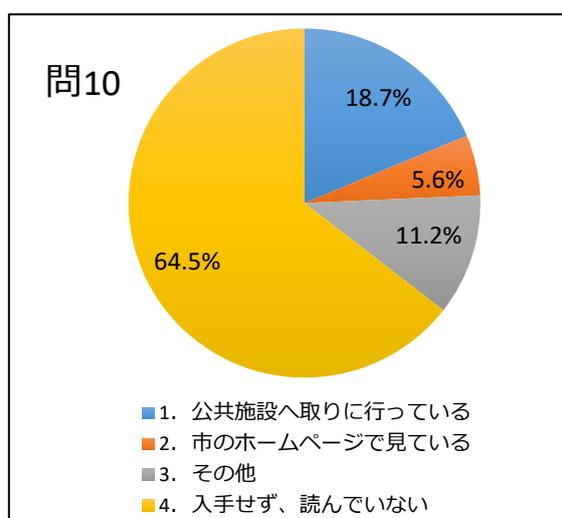


◆問9で広報誌がお手元に「届いていない」と答えた方のみ回答

問10 「広報なすしおばら」をどのように入手していますか。

問9で届いていないと回答した人のうち、「入手せず、読んでいない」が64.5%と大半を占める。一方、「公共施設へ取りに行っている」18.7%、「市ホームページで見ている」5.6%などを合わせ、3割強が何らかの方法で広報誌を入手している。

回答	件数	割合
1. 公共施設へ取りに行っている	20	18.7%
2. 市のホームページで見ている	6	5.6%
3. その他	12	11.2%
4. 入手せず、読んでいない	69	64.5%
有効回答数	107	100.0%
無回答・無効	9	-



→【その他】の内容

実家で読んでいる 4件

祖父の家

会社に届く

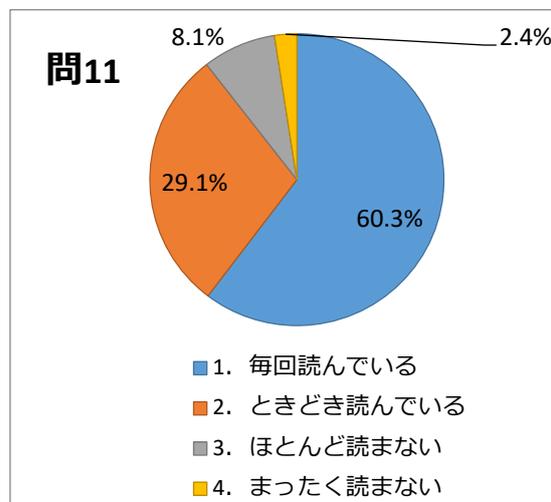
公民館にて入手

◆問9で広報誌がお手元に「届いている」・問10広報誌を「入手している」と答えた方のみ回答

問11 「広報なすしおばら」を読んでいますか。

広報誌を読む頻度について、「毎回読んでいる」が60.3%と過半数を占め、「ときどき読んでいる」が29.1%と続く。それらを合わせると89.4%となり、広報誌を読んでいる割合が大半を占めている。

回答	件数	割合
1. 毎回読んでいる	321	60.3%
2. ときどき読んでいる	155	29.1%
3. ほとんど読まない	43	8.1%
4. まったく読まない	13	2.4%
有効回答数	532	100.0%
無回答・無効	46	-

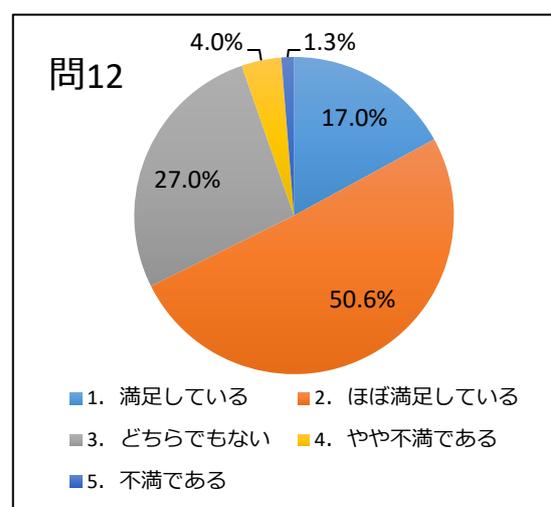


◆問11で広報誌を「毎回読んでいる」・「ときどき読んでいる」と答えた方のみ回答

問12 「広報なすしおばら」の内容に満足していますか。

広報誌の満足度について、「ほぼ満足している」が50.6%と最も多く、「どちらでもない」が27.0%と続く。「満足している」と「ほぼ満足している」を合わせると67.6%になり、「やや不満である」と「不満である」の合計5.3%と大きな差がある。

回答	件数	割合
1. 満足している	80	17.0%
2. ほぼ満足している	238	50.6%
3. どちらでもない	127	27.0%
4. やや不満である	19	4.0%
5. 不満である	6	1.3%
有効回答数	470	100.0%
無回答・無効	6	-

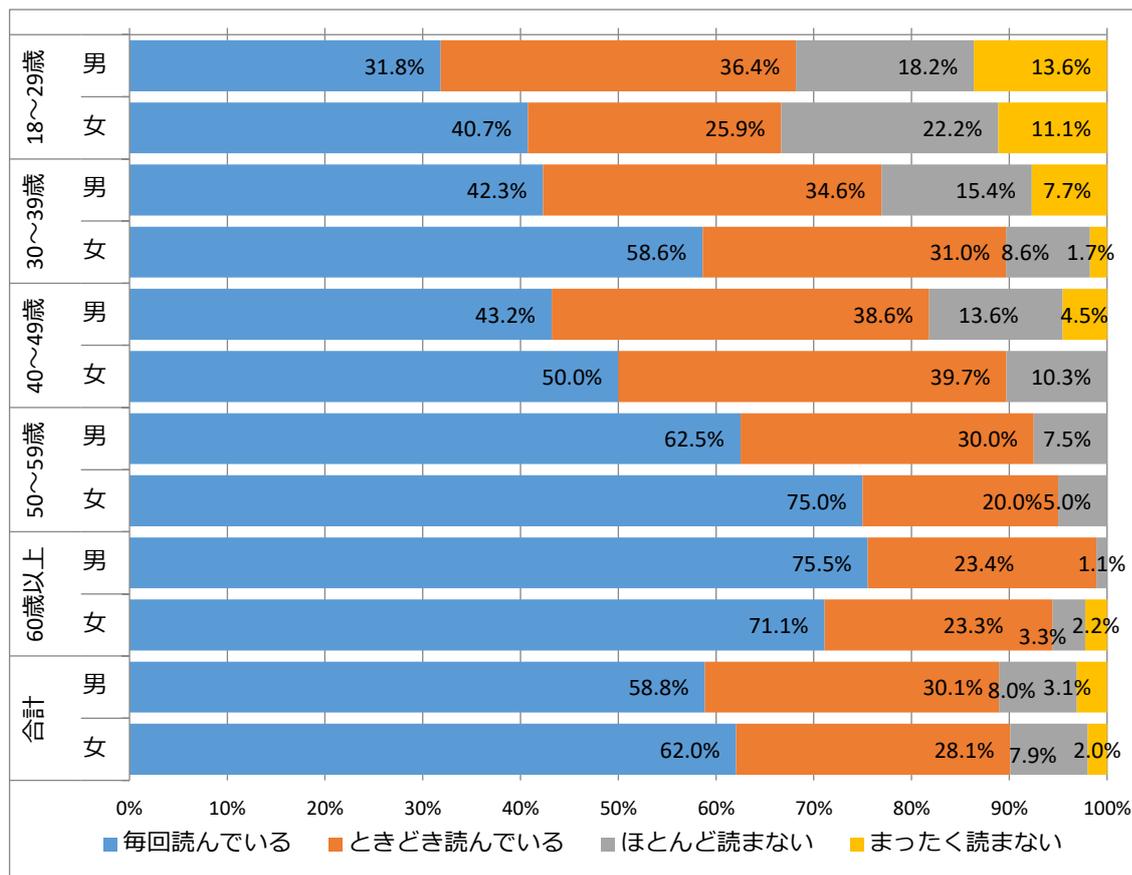


◆クロス集計(問11×年齢×性別)

問11 「広報なすしおばら」を読んでいますか。

「広報なすしおばら」を「毎回読んでいる」と回答した人の割合は、性別を問わず年代が高くなるにつれて高くなり、「60歳以上」除く全ての年代で、男性よりも女性の方が高い結果となった。

年齢	性別	毎回読んでいる	ときどき読んでいる	ほとんど読まない	まったく読まない	総計
18～29歳	男	31.8%	36.4%	18.2%	13.6%	100.0%
	女	40.7%	25.9%	22.2%	11.1%	100.0%
30～39歳	男	42.3%	34.6%	15.4%	7.7%	100.0%
	女	58.6%	31.0%	8.6%	1.7%	100.0%
40～49歳	男	43.2%	38.6%	13.6%	4.5%	100.0%
	女	50.0%	39.7%	10.3%	0.0%	100.0%
50～59歳	男	62.5%	30.0%	7.5%	0.0%	100.0%
	女	75.0%	20.0%	5.0%	0.0%	100.0%
60歳以上	男	75.5%	23.4%	1.1%	0.0%	100.0%
	女	71.1%	23.3%	3.3%	2.2%	100.0%
合計	男	58.8%	30.1%	8.0%	3.1%	100.0%
	女	62.0%	28.1%	7.9%	2.0%	100.0%

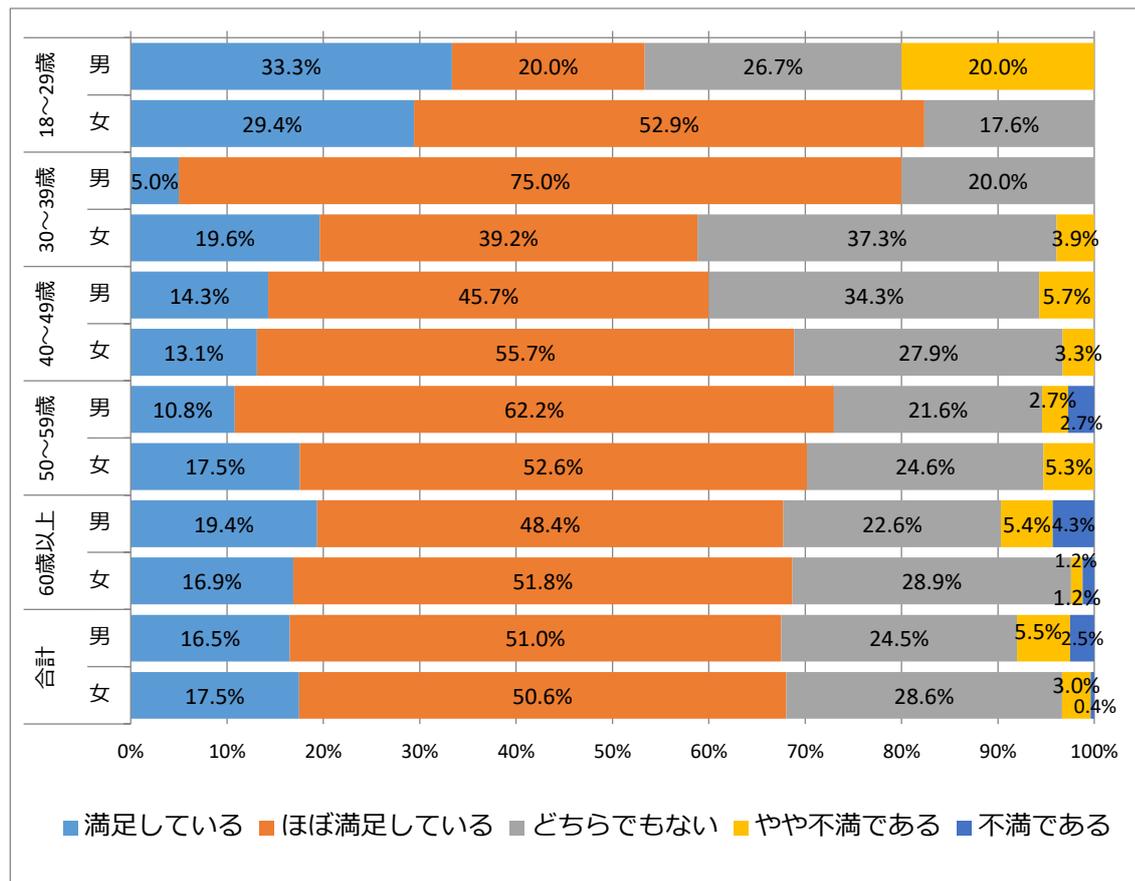


◆クロス集計(問12×年齢×性別)

問12 「広報なすしおばら」の内容に満足していますか。

「広報なすしおばら」に「満足」「ほぼ満足」と回答した人の割合は、全ての年代・性別で5割を超えた一方、「やや不満」「不満」と回答した人の割合は「18～29歳」の男性を除く全ての年代・性別で1割未満であった。

年齢	性別	満足している	ほぼ満足している	どちらでもない	やや不満である	不満である	総計
18～29歳	男	33.3%	20.0%	26.7%	20.0%	0.0%	100.0%
	女	29.4%	52.9%	17.6%	0.0%	0.0%	100.0%
30～39歳	男	5.0%	75.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	女	19.6%	39.2%	37.3%	3.9%	0.0%	100.0%
40～49歳	男	14.3%	45.7%	34.3%	5.7%	0.0%	100.0%
	女	13.1%	55.7%	27.9%	3.3%	0.0%	100.0%
50～59歳	男	10.8%	62.2%	21.6%	2.7%	2.7%	100.0%
	女	17.5%	52.6%	24.6%	5.3%	0.0%	100.0%
60歳以上	男	19.4%	48.4%	22.6%	5.4%	4.3%	100.0%
	女	16.9%	51.8%	28.9%	1.2%	1.2%	100.0%
合計	男	16.5%	51.0%	24.5%	5.5%	2.5%	100.0%
	女	17.5%	50.6%	28.6%	3.0%	0.4%	100.0%
総合計		17.1%	50.7%	26.9%	4.1%	1.3%	100.0%

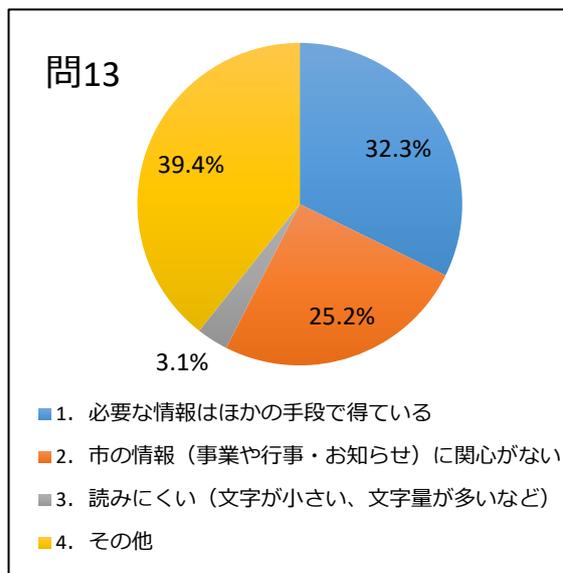


◆問11で広報誌を「ほとんど読まない」・「まったく読まない」と答えた方のみ回答

問13 「広報なすしおばら」を読まない理由は何ですか。

広報誌を読まない理由について、「その他」が39.4%と最も多く、「必要な情報は他で得ている」32.3%、「市の情報に関心がない」25.2%と続く。一方、「読みにくい」は3.1%とわずかである。

回答	件数	割合
1. 必要な情報はほかの手段で得ている (新聞・テレビ・ネット)	41	32.3%
2. 市の情報(事業や行事、お知らせなど)に関心がない	32	25.2%
3. 読みにくい(文字が小さい、文字量が多いなど)	4	3.1%
4. その他	50	39.4%
有効回答数	127	100.0%
無回答・無効	29	-



→【その他】の内容

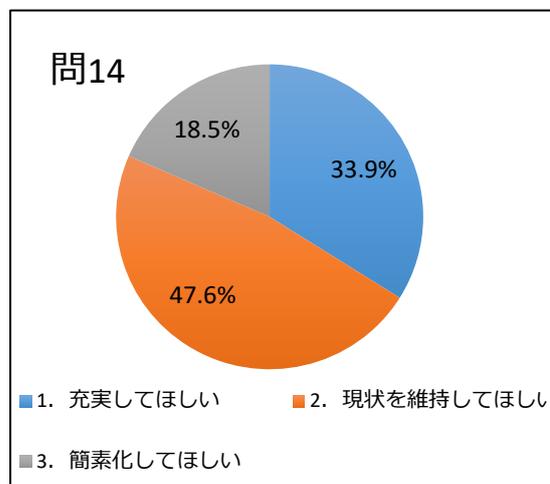
届かないので。	12件
「広報なすしおばら」の存在を知らなかった。	7件
自治会の加入がない。	3件
取りに行くのが大変。	2件
興味・関心がない。	2件
読みたいが届かず、入手場所も分からなかった。	2件
入手する時間がない。	2件
広報が置いてある場所に出向かない。	
市政に魅力を感じないので。	
題目だけを必要情報か確認読み。	
読むのがめんどくさい。	
お知らせなどの情報は合併してから自分の地域と関連のない地区の情報はあまり役立たない。	
子育てに関することが書かれていない。	
実家の隣に家があり、広報などは実家の親が見ているから。	
自分の関心があるトピックスが少ない。	
友人から聞いているから。	
読む前に他の同居者に捨てられている。	
市の情報に関心が薄く読もうと思ったタイミングでは手元にないことが多い。	
以前は時々読んでいたがあまり魅力を感じず、また細かい文字を見るのが面倒になった。 一番読みたい部分(イベントやお知らせ)の文字が詰まりすぎ、文字だけつらつらと並べてありわざわざ老眼鏡をかけてみるほどのものでもないだろうと。	

4. 「広報なすしおばら」の発行形態や発行媒体について

問14 市に関する情報の紙媒体での発信をどのように進めてほしいですか。

今後の紙媒体による情報発信について、「現状を維持してほしい」が47.6%と最も多く、「充実してほしい」が33.9%と続く。一方、「簡素化してほしい」は18.5%と2割弱であった。

回答	件数	割合
1. 充実してほしい	213	33.9%
2. 現状を維持してほしい	299	47.6%
3. 簡素化してほしい	116	18.5%
有効回答数	628	100.0%
無回答・無効	53	-

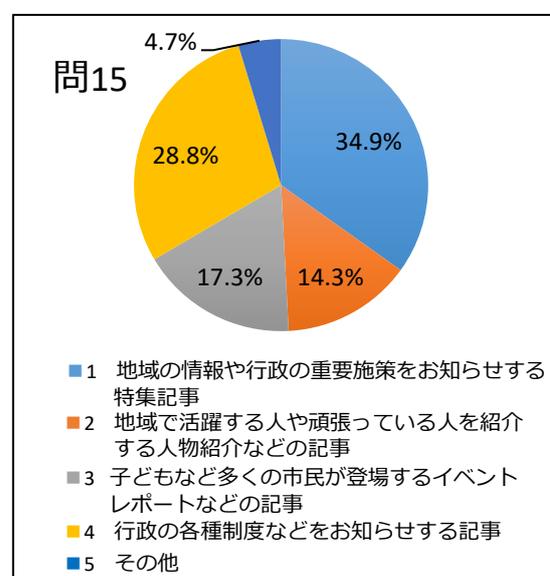


◆問14で市に関する情報の紙媒体での発信を「充実してほしい」と答えた方のみ回答

問15 充実してほしい内容はどれですか。(複数回答可)

紙媒体で充実してほしい内容について、「地域の情報や行政の重要施策をお知らせする特集記事」が34.9%と最も多く「行政の各種制度などをお知らせする記事」が28.8%と続く。

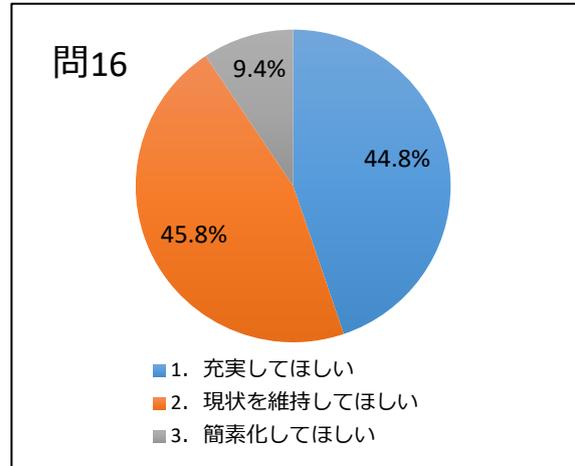
回答	件数	割合
1. 地域の情報や行政の重要施策をお知らせする特集記事	149	34.9%
2. 地域で活躍する人や頑張っている人を紹介する人物紹介などの記事	61	14.3%
3. 子どもなど多くの市民が登場するイベントレポートなどの記事	74	17.3%
4. 行政の各種制度などをお知らせする記事	123	28.8%
5. その他	20	4.7%
有効回答数	427	0.0%
無回答・無効	0	100.0%



問16 市に関する情報のインターネット媒体での発信をどう進めてほしいですか

今後のインターネット媒体による情報発信について「現状を維持してほしい」が45.8%と最も多かったが「充実してほしい」44.8%が続きほぼ同じ割合となっている。一方、「簡素化してほしい」は1割に満たなかった。

回答	件数	割合
1. 充実してほしい	258	44.8%
2. 現状を維持してほしい	264	45.8%
3. 簡素化してほしい	54	9.4%
有効回答数	576	100.0%
無回答・無効	105	-

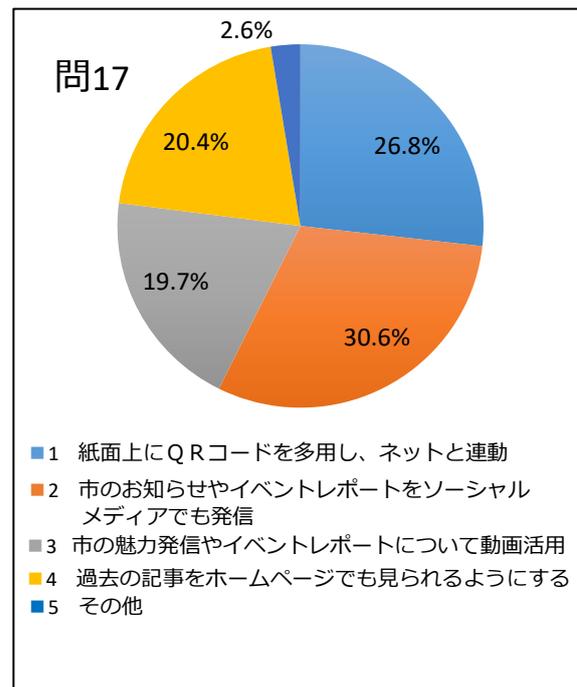


◆市に関する情報のインターネット配信を「充実してほしい」と答えた方のみ回答

問17 充実してほしい内容はどれですか。(複数回答可)

インターネットで充実してほしい内容について、「市のお知らせやイベントレポートをソーシャルメディアでも発信する」が30.6%と最も多く、次いで「紙面上にQRコードなどを多用し、インターネットと連動する」が26.8%と続いた。他の選択肢についても2割ほどとなっている。

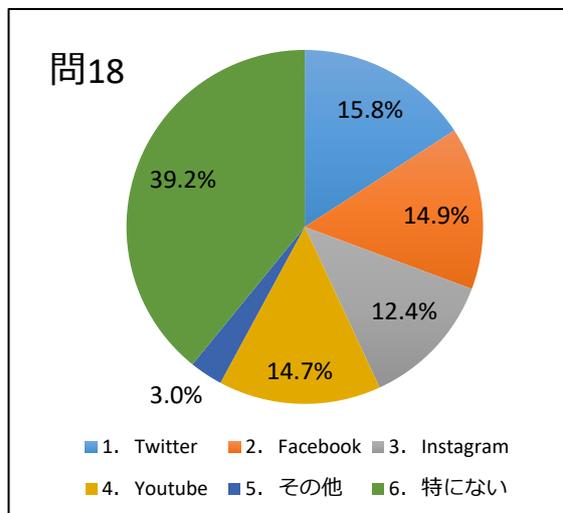
回答	件数	割合
1. 紙面上にQRコードなどを多用し、インターネットと連動する	113	26.8%
2. 市のお知らせやイベントレポートをソーシャルメディアでも発信する	129	30.6%
3. 市の魅力発信やイベントレポートについて動画を活用する	83	19.7%
4. 過去の記事をホームページでも見られるようにする	86	20.4%
5. その他	11	2.6%
有効回答数	422	100.0%
無回答・無効	3	-



問18 市の情報をどのソーシャルメディアから得たいですか。（複数回答可）

市の情報を得たいソーシャルメディアについて、「特にない」が39.2%と最も多かった。次いで、「Twitter」15.8%、「Facebook」14.9%となるが、ほかの選択肢についても1割強であり、ほぼ同じ割合になっている。

回答	件数	割合
1. Twitter	116	15.8%
2. Facebook	109	14.9%
3. Instagram	91	12.4%
4. Youtube	108	14.7%
5. その他	22	3.0%
6. 特にない	287	39.2%
有効回答数	733	100.0%
無回答・無効	109	-



→【その他】の内容

LINE

フリーペーパーへの掲載

柏木テレビ

エールなすしおばら

ラジオ

TV

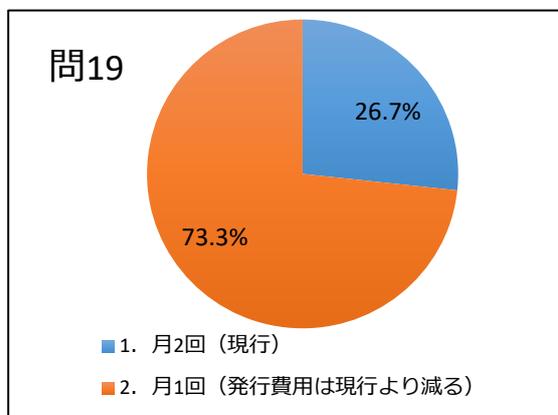
自分のペースで見られるから広報、新聞、簡単なネット

5. 「広報なすしおばら」の発行回数について

問19 「広報なすしおばら」の発行回数は何回が適当だと思いますか。

「広報なすしおばら」の発行回数について、「月1回」が73.3%と7割強となり「月2回」26.7%と大きな差が見られる。

回答	件数	割合
1. 月2回(現行)	173	26.7%
2. 月1回	475	73.3%
有効回答数	648	100.0%
無回答・無効	33	-

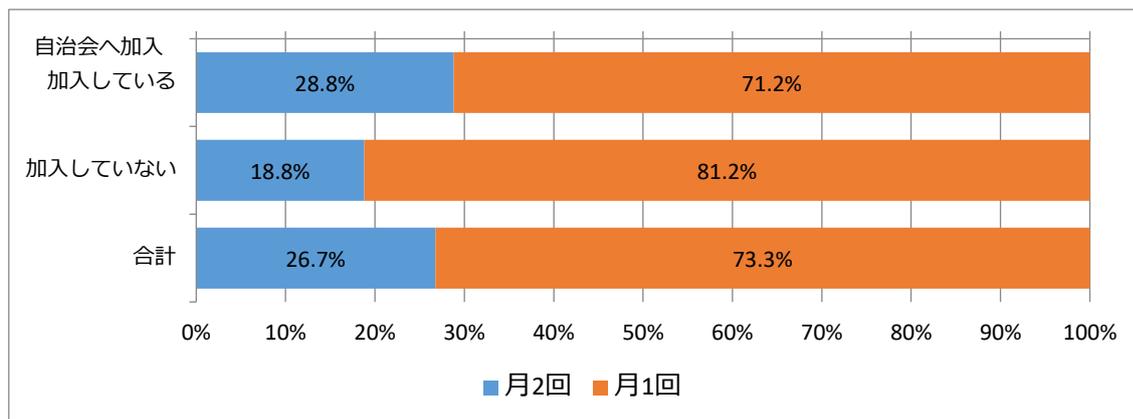


◆クロス集計(問19×自治会加入)

問19 「広報なすしおばら」の発行回数は何回が適当だと思いますか。

「月2回」を適当と回答した人の割合は、自治会に加入している人が28.8%、加入していない人が18.8%となり、加入している人の方が10%高くなっている。

自治会に加入しているか	適当と思われる発行回数		総計
	月2回(現行)	月1回	
している	28.8%	71.2%	100.0%
していない	18.8%	81.2%	100.0%
合計	26.7%	73.3%	100.0%

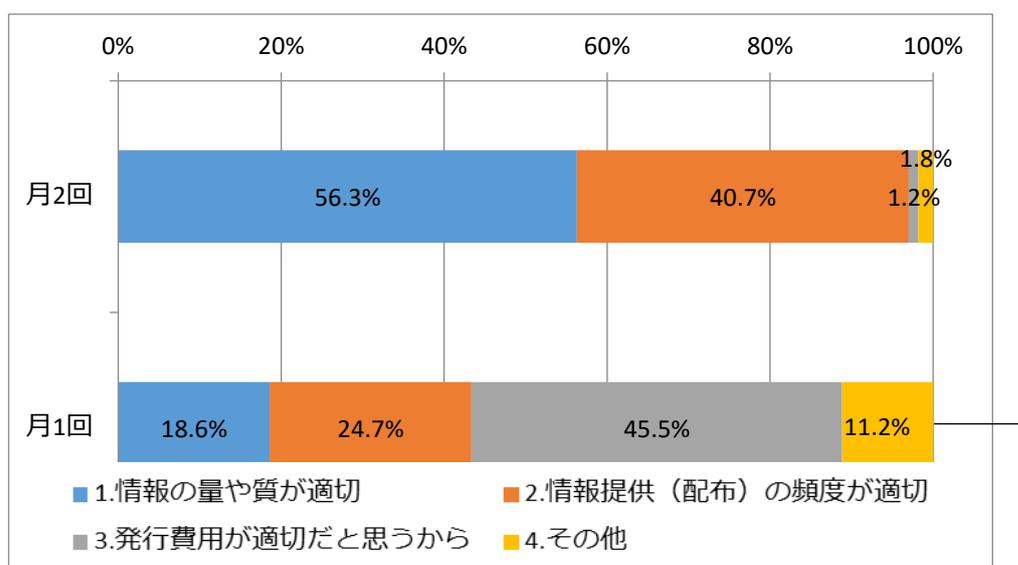


◆クロス集計(問20×発行回数)

問20 適当と思われる「広報なすしおばら」の発行回数を選んだ理由は何ですか。

「広報なすしおばら」の適当な発行回数について、「月2回」と回答した人の理由は「情報の量や質が適切」が56.3%と最も多く、「情報提供の頻度が適切」が40.7%と続いた。一方で、「月1回」と回答した人の理由は、「発行費用が適切」が45.5%と最も高く、「情報提供の頻度が適切」が24.7%と続いた。

		情報の量や質が適切	情報提供(配布)の頻度が適切	発行費用が適切	その他	有効回答数	無回答無効
月2回 現行	件数	94	68	2	3	167	6
	割合	56.3%	40.7%	1.2%	1.8%	100.0%	-
月1回	件数	85	113	208	51	457	18
	割合	18.6%	24.7%	45.5%	11.2%	100.0%	-



【その他】の内容 ←

※発行回数「月1回」の理由「その他」の意見を抜粋

インターネットやSNSで見ること多いから。

インターネット時代であり、資源がもったいない。

1回分の情報は、SNSなどに移行する。

閲覧板の回数が減るから。

費用の削減、使うべき所が違うところにもあると思います。

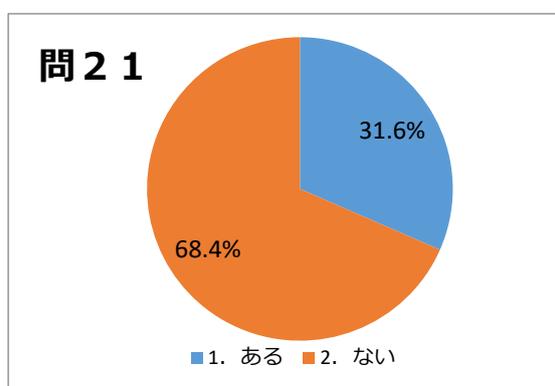
現行は内容が広すぎる。もっと絞ってもいいと思う。

6. その他「広報なすしおばら」について

問21 「広報なすしおばら」の内容を話題にすることはありますか。

「広報なすしおばら」の内容について、話題にすることが「ない」が64.3%、「ある」が29.7%となっている。

回答	件数	割合
1. ある	202	31.6%
2. ない	438	68.4%
有効回答数	640	100.0%
無回答・無効	41	-



問22 誰とどのような内容を話題にしましたか。

(主な意見を抜粋。全ての意見は巻末の資料に掲載。)

夫と税金関係の事や健康関係、検診の事。

夫とイベントや子育てについてなど。

夫婦で近くの遺跡のことや面白い記事があるね。1回行ってみようか、等。

家族と地域の情報やイベントなどの情報を共有する。 3件

家族や職場の同僚などとイベント情報や行政の取り組みなど。

家族と市の政策の現状。

家族と市が実施する検診等の情報について。

妻と福祉健康に関する税金の事。

親と知人が載っていた時、友人とはイベントについて。

母と地域の催しについて。

季節の移り変わりに、子供や孫たちと近隣の掲載ニュースについて話した。

両親に広報に書かれていた市の活動について参加してみたいと話した。

会社の先輩と学校の話題。

友人とイベントや講座の参加について。

ママ友と予防注射の予定や検診の予定など。

最近話題になったのは、黒磯駅前にできる施設の事。

散歩友達とイベント参加の予定について。

知っている場所や人が載っている時、家族と話題になります。

問23 市の広報全般について、ご意見などありましたらお寄せください。

(主な意見を抜粋。全ての意見は巻末の資料に掲載。)

広報など那須塩原市の情報を若い人は見ない人たちが多と思うので、市内の若者向けの情報をSNSなどで発信してみてもよいかと思います。

文字ばかりが多くカラーになっても読んでいても頭に入っていない。子育て情報が少なく、もう少し増やしてほしい。おすすめのお店とかちょっと行ってみたいというようなコーナーが欲しい。

お店(食事)や施設(遊ぶ場所)の情報を入れてほしいです。もっと那須塩原の魅力をを入れてほしい。

市のイベントを探す時に、開催日時や場所規模など分かりにくく、行ってもよいかと悩む時があります。イベントの詳細が載っていない時も多い。

毎月5日と20日の内容が分けてあるので、読みやすくなっていると思う。
以前より写真も多くなり、とても読みやすくなったと思います。

紙は無駄。しかし、広報を利用している世帯もあると思うので、無くすことは出来ないと思うが減らすことは出来ると思う。

カラー印刷は特集程度とし、通常刊行版はモノクロ印刷にして費用削減化を図ってほしい。
削減費用はイベント運営費に充当して、市民サービスを充実して欲しい。

時代の流れとともに市の情報を得るツールも増えてきているので、広報は月1回の発行が適切であると思う。発行費用が減った分の予算を他の分野に回してほしい。

発行頻度は減らした方が良いと思う。イベントカレンダーにQRコード貼って、読み込むとイベントのwebページが見られる等、インターネットと連動した仕掛けを多く取り込むと良いと思

駅、スーパーマーケットコンビニエンスストアなどに広報なすしおばらを置いてほしい。
広報なすしおばら専用アプリなどを使って気軽に見れるようにしてほしい。

SNSで、もっと身近に市の情報が、得られると良いと思います。

インターネットなどソーシャルメディアが多く、紙媒体での発信は必要な情報のみで、あとは、市のホームページ等で個人が入手すれば良い。月2回は費用もかかるし、手間もかかる。

市民全員がスマホ、PCを問題なく使用しているとは言えないと思うので、「紙」ベースの発行はやはり必要だと思います。ただ自治会を抜けた時、広報を手に入れるのは、とても難しく感じます。

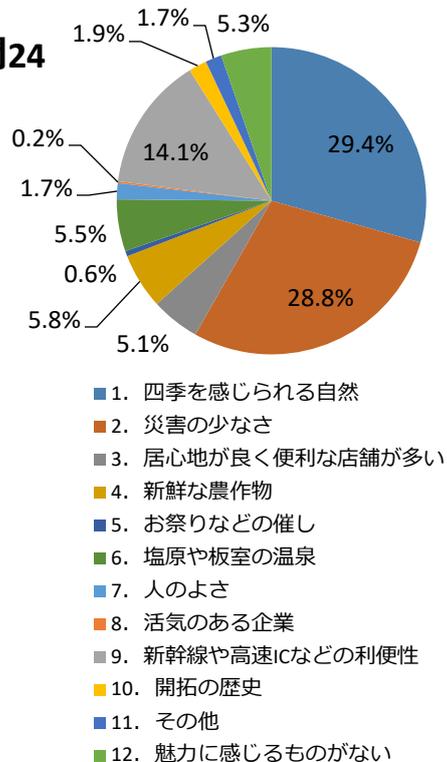
7. 那須塩原市の魅力について

問24 那須塩原市のどのようなところが魅力だと思いますか。（複数回答不可）

市の魅力について、「四季を感じる自然」が29.4%と最も多く、「災害の少なさ」が28.8%と続いている。次いで「新幹線や高速ICなどの利便性」が11.0%と約1割となっており、他の選択肢はわずかである。

回答	件数	割合
1. 四季を感じる自然	156	29.4%
2. 災害の少なさ	153	28.8%
3. 居心地が良く便利な店舗が多い	27	5.1%
4. 新鮮な農作物	31	5.8%
5. お祭りなどの催し	3	0.6%
6. 塩原や板室の温泉	29	5.5%
7. 人のよさ	9	1.7%
8. 活気のある企業	1	0.2%
9. 新幹線や高速ICなどの利便性	75	14.1%
10. 開拓の歴史	10	1.9%
11. その他	9	1.7%
12. 魅力を感じるものがない	28	5.3%
有効回答数	531	100.0%
無回答・無効	150	-

問24



→ 【その他】の内容

故郷

道が広くて良い

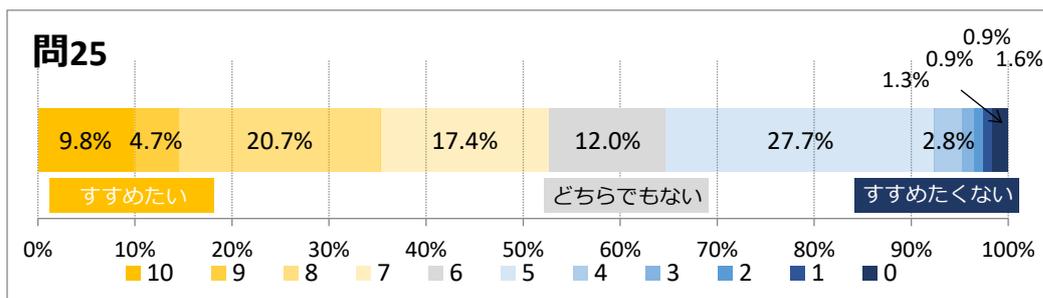
豊かな自然

バランス～自然と生活のしやすさ

問25 那須塩原の魅力をすすめたいかの程度を0から10で選んでください。

地域の推奨意欲について、推奨意欲が高い8以上の割合は35.2%、低い4以下の割合は7.5%となっており、推奨意欲が高い割合が27.7%上回っている。

すすめたい			どちらでもない					すすめたくない			有効 回答数	無回答 無効
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	632	49
9.8%	4.7%	20.7%	17.4%	12.0%	27.7%	2.8%	1.3%	0.9%	0.9%	1.6%	100.0%	-
35.2%			57.1%					7.5%			100.0%	-

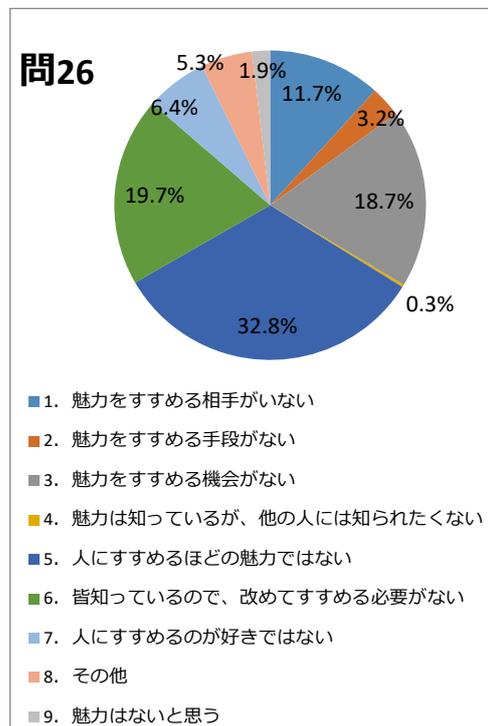


◆問25で0～7を選んだ方対象

問26 すすめる可能性が低いのはなぜですか。（複数回答不可）

推奨意欲が高くない理由について、「人にすすめるほどの魅力ではない」が32.8%と最も多い。

回答	件数	割合
1. 魅力をすすめる相手がない	44	11.7%
2. 魅力をすすめる手段がない	12	3.2%
3. 魅力をすすめる機会がない	70	18.7%
4. 魅力を他の人には知られたくない	1	0.3%
5. 人にすすめるほどの魅力ではない	123	32.8%
6. 皆知っているので改めてすすめる必要がない	74	19.7%
7. 人にすすめるのが好きではない	24	6.4%
8. その他	20	5.3%
9. 魅力はない	7	1.9%
有効回答数	375	100.0%
無回答・無効	34	-

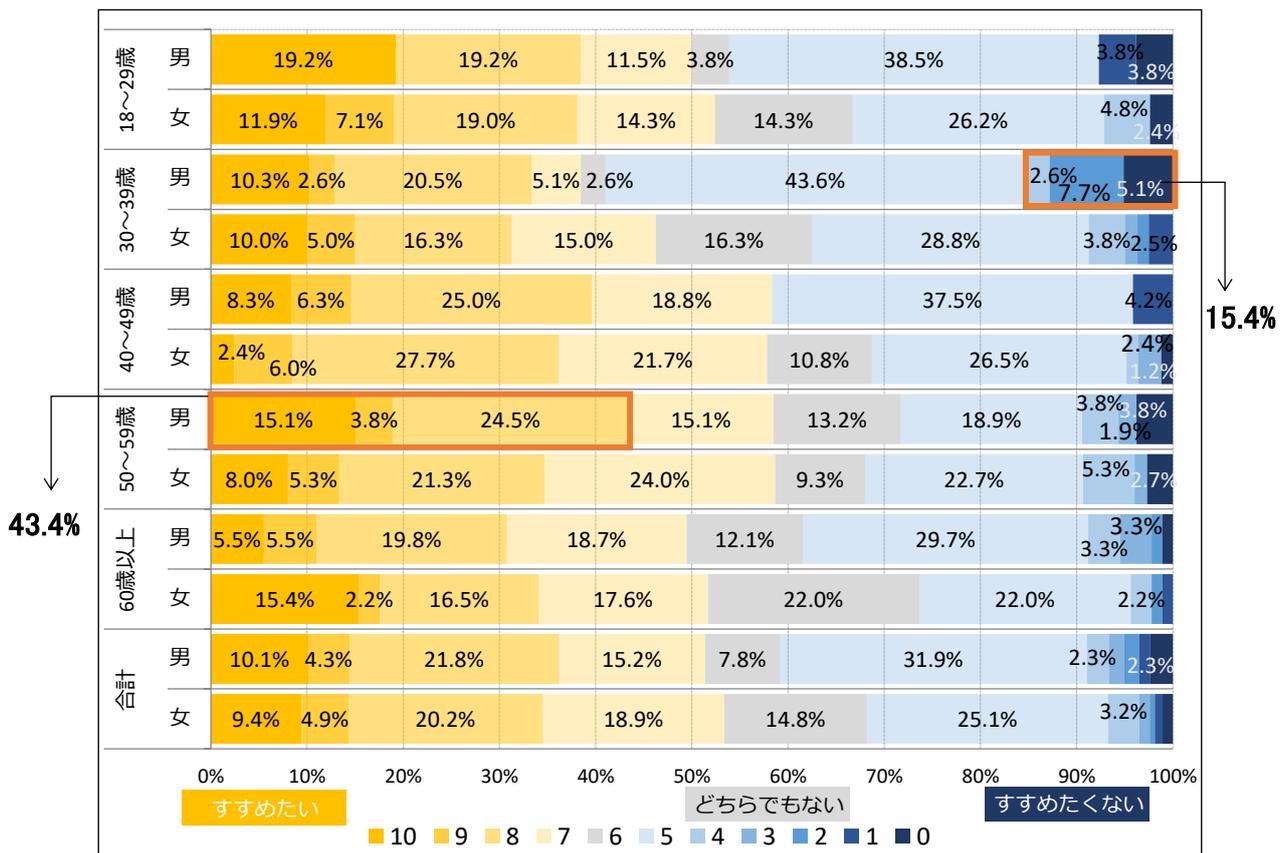


◆クロス集計(問25×年齢×性別)

問25 那須塩原の魅力すすめたいかの程度を0から10で選んでください。

年代別、男女別の地域の推奨意欲について、推奨意欲が高い8以上の回答は「50～59歳」男性が43.4%で最も多く、推奨意欲が低い4以下の回答は、「30～39歳」男性が15.4%と最も多い結果となった。

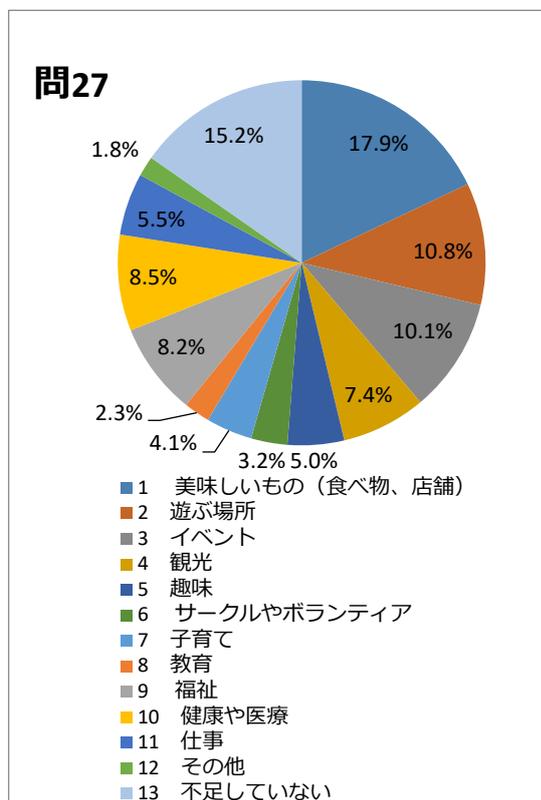
		すすめたい				どちらでもない				すすめたくない			合計
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	
年齢	性別	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	合計
18～29歳	男	19.2%	0.0%	19.2%	11.5%	3.8%	38.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	3.8%	100.0%
	女	11.9%	7.1%	19.0%	14.3%	14.3%	26.2%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	100.0%
30～39歳	男	10.3%	2.6%	20.5%	5.1%	2.6%	43.6%	2.6%	0.0%	7.7%	0.0%	5.1%	100.0%
	女	10.0%	5.0%	16.3%	15.0%	16.3%	28.8%	3.8%	1.3%	1.3%	2.5%	0.0%	100.0%
40～49歳	男	8.3%	6.3%	25.0%	18.8%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	100.0%
	女	2.4%	6.0%	27.7%	21.7%	10.8%	26.5%	1.2%	2.4%	0.0%	0.0%	1.2%	100.0%
50～59歳	男	15.1%	3.8%	24.5%	15.1%	13.2%	18.9%	3.8%	1.9%	0.0%	0.0%	3.8%	100.0%
	女	8.0%	5.3%	21.3%	24.0%	9.3%	22.7%	5.3%	1.3%	0.0%	0.0%	2.7%	100.0%
60歳以上	男	5.5%	5.5%	19.8%	18.7%	12.1%	29.7%	3.3%	3.3%	1.1%	0.0%	1.1%	100.0%
	女	15.4%	2.2%	16.5%	17.6%	22.0%	22.0%	2.2%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	100.0%
合計	男	10.1%	4.3%	21.8%	15.2%	7.8%	31.9%	2.3%	1.6%	1.6%	1.2%	2.3%	100.0%
	女	9.4%	4.9%	20.2%	18.9%	14.8%	25.1%	3.2%	1.1%	0.5%	0.8%	1.1%	100.0%
総計		9.7%	4.6%	20.9%	17.4%	11.9%	27.9%	2.9%	1.3%	1.0%	1.0%	1.6%	100.0%



問27 知りたいのに不足していると感じる情報は何か。（複数回答不可）

知りたいのに不足していると感じる情報について、美味しいもの（食べ物、店舗）の情報が不足しているという回答が17.9%と最も高かった一方で、「不足していない」という回答も15.2%と、2番目に多い結果となった。

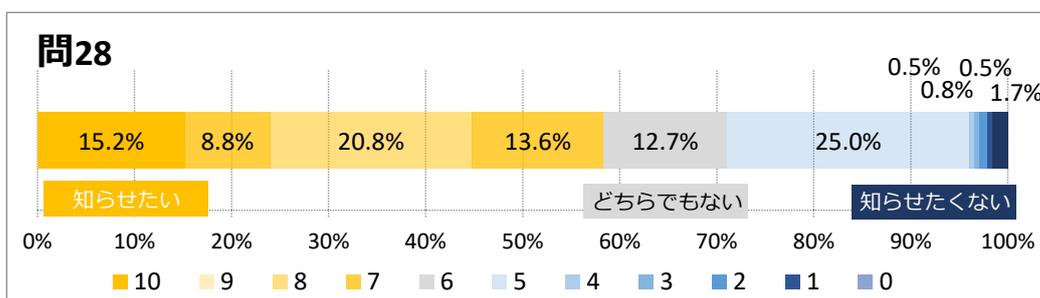
回答	件数	割合
1. 美味しいもの（食べ物、店舗）	101	17.9%
2. 遊ぶ場所	61	10.8%
3. イベント	57	10.1%
4. 観光	42	7.4%
5. 趣味	28	5.0%
6. サークルやボランティア	18	3.2%
7. 子育て	23	4.1%
8. 教育	13	2.3%
9. 福祉	46	8.2%
10. 健康や医療	48	8.5%
11. 仕事	31	5.5%
12. その他	10	1.8%
13. 不足していない	86	15.2%
有効回答数	564	100.0%
無回答・無効	117	-



問28 誰かに知らせたいと思う程度を0から10で選んでください。

情報伝達意欲について高い8以上の回答は、44.8%で、反対に知らせたくないと思う4以下の回答は、わずか4%であった。

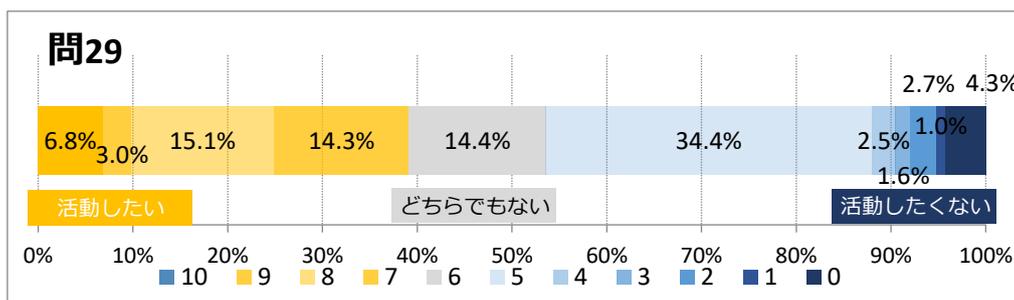
知らせたい			どちらでもない					知らせたくない			有効回答数	無回答・無効
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0		
92	53	126	82	77	151	3	3	5	3	10	605	76
15.2%	8.8%	20.8%	13.6%	12.7%	25.0%	0.5%	0.5%	0.8%	0.5%	1.7%	100.0%	-



問29 那須塩原をよくするために活動したいとどの程度思いますか。

地域への参画意欲について、意欲が高い8以上は24.9%、低い4以下の割合は12.1%で、高い割合が12.8%上回った。

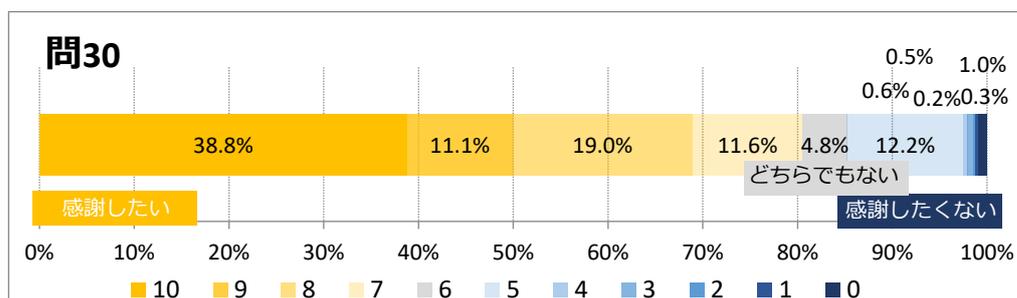
活動したい			どちらでもない					活動したくない				
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	有効 回答数	無回答 無効
43	19	95	90	91	217	16	10	17	6	27	631	50
6.8%	3.0%	15.1%	14.3%	14.4%	34.4%	2.5%	1.6%	2.7%	1.0%	4.3%	100.0	-
24.9%			63.1%					12.1%			100.0%	-



問30 那須塩原をよくするために活動する人に感謝したいと思いますか。

地域への感謝意欲について、感謝したい意欲が高い8以上は68.9%、低い4以下の割合は2.6%で、高い割合が66.3%と大きく上回った。

感謝したい			どちらでもない					感謝したくない				
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	有効 回答数	無回答 無効
245	70	120	73	30	77	3	4	1	2	6	631	50
38.8%	11.1%	19.0%	11.6%	4.8%	12.2%	0.5%	0.6%	0.2%	0.3%	1.0%	100.0	-
68.9%			28.6%					2.6%			100.0%	-

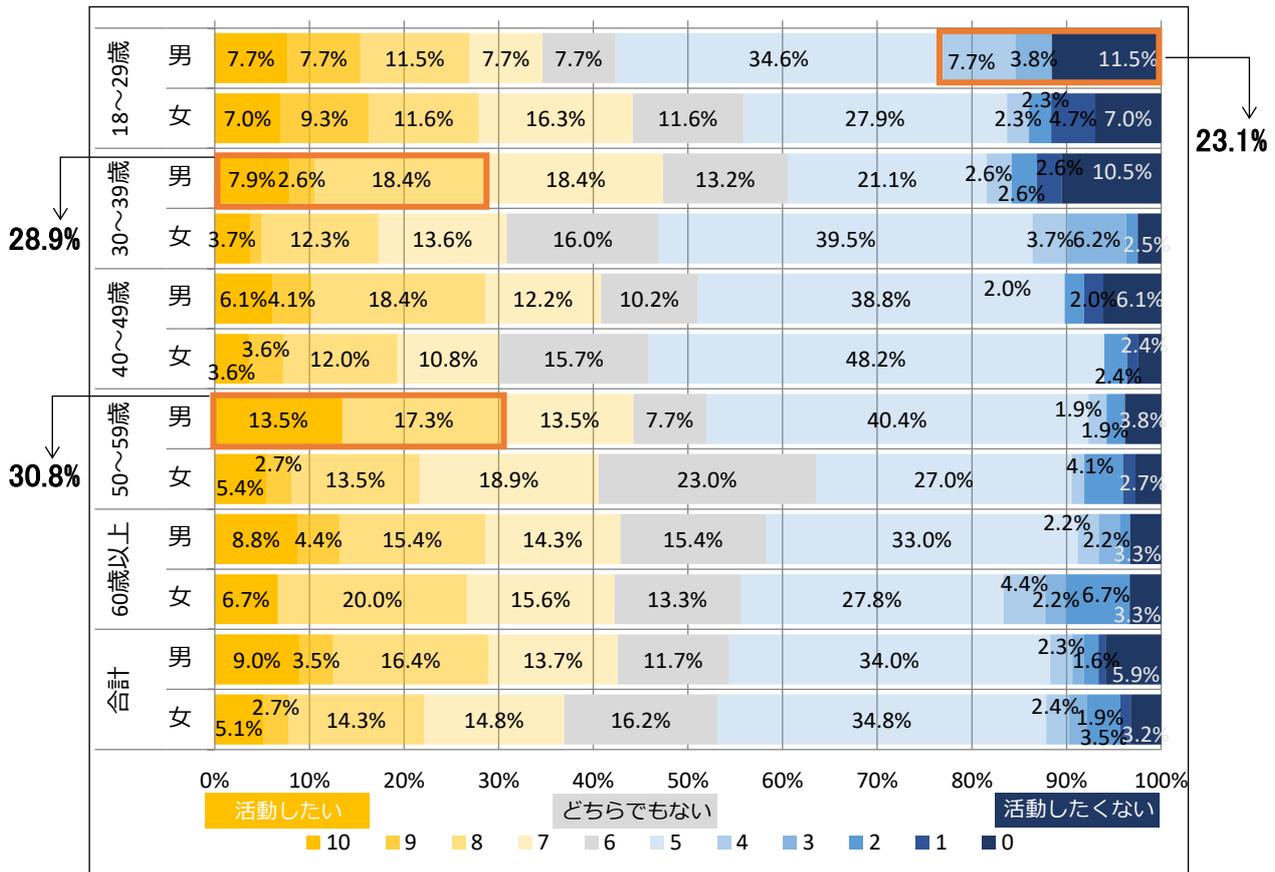


◆クロス集計(問29×年齢×性別)

問29 那須塩原をよくするために活動したいとどの程度思いますか。

年代別、男女別の地域への参画意欲については、参画する意欲が高い8以上の回答は「50～59歳」男性が30.8%で最も多く、ついで「30～39歳」男性が28.9%となっている。推奨意欲が低い4以下の回答は、「18～29歳」男性が23.1%と最も多い結果となった。

		活動したい					どちらでもない				活動したくない			合計
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0		
年齢	性別	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	合計	
18～29歳	男	7.7%	7.7%	11.5%	7.7%	7.7%	34.6%	7.7%	3.8%	0.0%	0.0%	11.5%	100.0%	
	女	7.0%	9.3%	11.6%	16.3%	11.6%	27.9%	2.3%	0.0%	2.3%	4.7%	7.0%	100.0%	
30～39歳	男	7.9%	2.6%	18.4%	18.4%	13.2%	21.1%	2.6%	0.0%	2.6%	2.6%	10.5%	100.0%	
	女	3.7%	1.2%	12.3%	13.6%	16.0%	39.5%	3.7%	6.2%	1.2%	0.0%	2.5%	100.0%	
40～49歳	男	6.1%	4.1%	18.4%	12.2%	10.2%	38.8%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	6.1%	100.0%	
	女	3.6%	3.6%	12.0%	10.8%	15.7%	48.2%	0.0%	0.0%	2.4%	1.2%	2.4%	100.0%	
50～59歳	男	13.5%	0.0%	17.3%	13.5%	7.7%	40.4%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	3.8%	100.0%	
	女	5.4%	2.7%	13.5%	18.9%	23.0%	27.0%	1.4%	0.0%	4.1%	1.4%	2.7%	100.0%	
60歳以上	男	8.8%	4.4%	15.4%	14.3%	15.4%	33.0%	2.2%	2.2%	1.1%	0.0%	3.3%	100.0%	
	女	6.7%	0.0%	20.0%	15.6%	13.3%	27.8%	4.4%	2.2%	6.7%	0.0%	3.3%	100.0%	
合計	男	9.0%	3.5%	16.4%	13.7%	11.7%	34.0%	2.3%	1.2%	1.6%	0.8%	5.9%	100.0%	
	女	5.1%	2.7%	14.3%	14.8%	16.2%	34.8%	2.4%	1.9%	3.5%	1.1%	3.2%	100.0%	
総計		6.7%	3.0%	15.2%	14.4%	14.4%	34.4%	2.4%	1.6%	2.7%	1.0%	4.3%	100.0%	

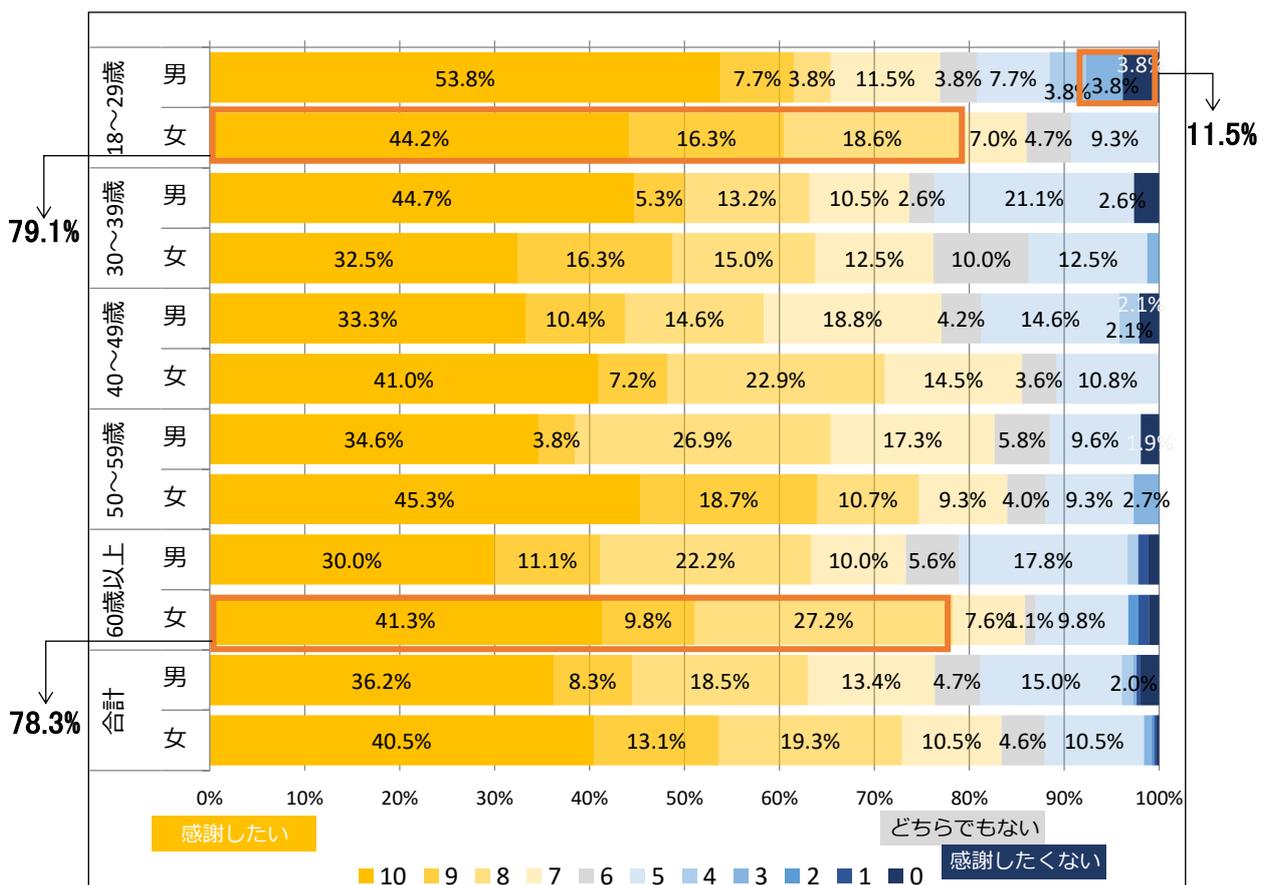


◆クロス集計(問30×年齢×性別)

問30 那須塩原をよくするために活動する人に感謝したいと思いますか。

年代別、男女別の地域活動への感謝意欲については、感謝意欲が高い8以上の回答は「18～29歳」女性が79.1%で最も多く、ついで「60歳以上」女性が78.3%となっている。感謝意欲が低い4以下の回答は、「18～29歳」男性が11.5%と最も多い結果となった。

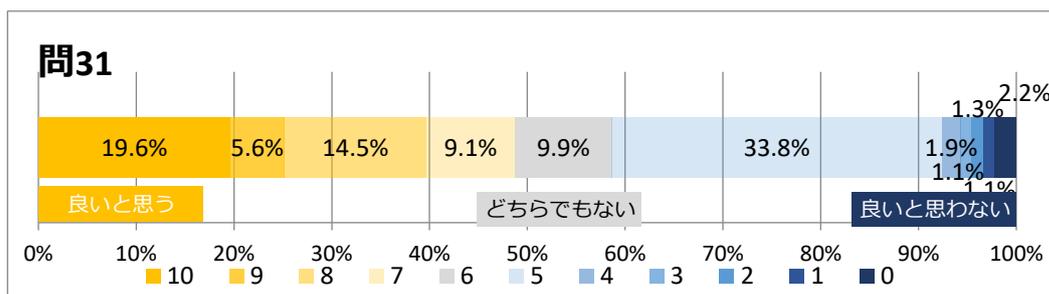
年齢	性別	感謝したい				どちらでもない				感謝したくない			合計
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	
18～29歳	男	53.8%	7.7%	3.8%	11.5%	3.8%	7.7%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	3.8%	100.0%
	女	44.2%	16.3%	18.6%	7.0%	4.7%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30～39歳	男	44.7%	5.3%	13.2%	10.5%	2.6%	21.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	100.0%
	女	32.5%	16.3%	15.0%	12.5%	10.0%	12.5%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
40～49歳	男	33.3%	10.4%	14.6%	18.8%	4.2%	14.6%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	100.0%
	女	41.0%	7.2%	22.9%	14.5%	3.6%	10.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
50～59歳	男	34.6%	3.8%	26.9%	17.3%	5.8%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	100.0%
	女	45.3%	18.7%	10.7%	9.3%	4.0%	9.3%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上	男	30.0%	11.1%	22.2%	10.0%	5.6%	17.8%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	100.0%
	女	41.3%	9.8%	27.2%	7.6%	1.1%	9.8%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	1.1%	100.0%
合計	男	36.2%	8.3%	18.5%	13.4%	4.7%	15.0%	1.2%	0.4%	0.0%	0.4%	2.0%	100.0%
	女	40.5%	13.1%	19.3%	10.5%	4.6%	10.5%	0.0%	0.8%	0.3%	0.3%	0.3%	100.0%
総計		38.8%	11.2%	19.0%	11.6%	4.6%	12.3%	0.5%	0.6%	0.2%	0.3%	1.0%	100.0%



問31 ブランドメッセージに対して、どのような印象をお持ちですか。

ブランドメッセージに対する印象については、良いと思う印象が高い8以上の割合は39.7%である一方、低い4以下の割合は7.6%となっており、良いと思う割合が32.1%と大きく上回った。

良いと思う				どちらでもない				良いと思わない			有効 回答数	無回答 無効
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	628	53
123	35	91	57	62	212	12	7	8	7	14	100.0	-
19.6%	5.6%	14.5%	9.1%	9.9%	33.8%	1.9%	1.1%	1.3%	1.1%	2.2%	100.0	-
39.7%			52.8%				7.6%				100.0%	-

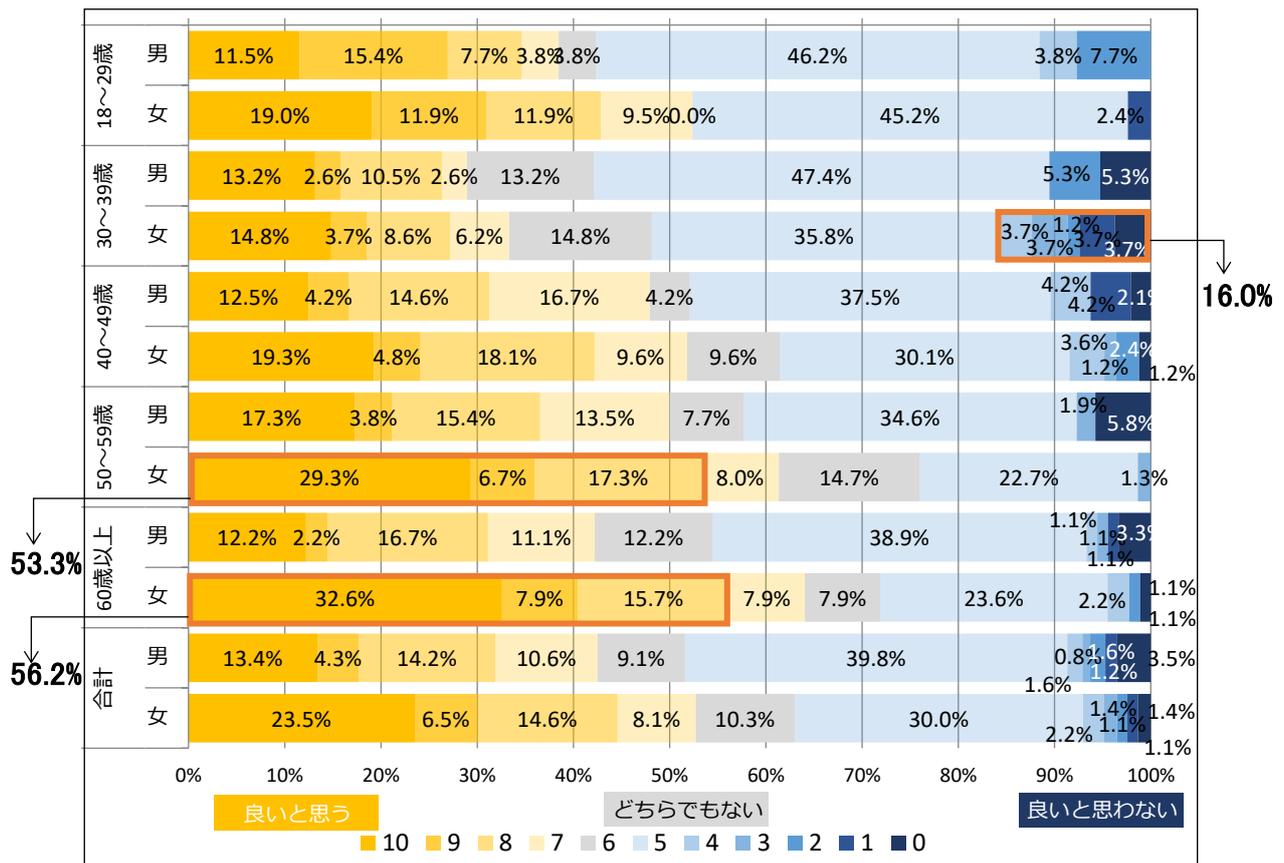


◆クロス集計(問31×年齢×性別)

問31 ブランドメッセージに対して、どのような印象をお持ちですか。

年代別、男女別のブランドメッセージに対する印象については、良いと思う印象が高い8以上の回答は「60歳以上」女性が56.2%で最も多く、ついで「50～59歳」女性が53.3%となっている。低い4以下の回答は、「30～39歳」女性が16.0%と最も多い結果となった。

		良いと思う					どちらでもない				良いと思わない			
		10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	合計	
年齢	性別	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	合計	
18～29歳	男	11.5%	15.4%	7.7%	3.8%	3.8%	46.2%	3.8%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%	
	女	19.0%	11.9%	11.9%	9.5%	0.0%	45.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	100.0%	
30～39歳	男	13.2%	2.6%	10.5%	2.6%	13.2%	47.4%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%	100.0%	
	女	14.8%	3.7%	8.6%	6.2%	14.8%	35.8%	3.7%	3.7%	1.2%	3.7%	3.7%	100.0%	
40～49歳	男	12.5%	4.2%	14.6%	16.7%	4.2%	37.5%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	2.1%	100.0%	
	女	19.3%	4.8%	18.1%	9.6%	9.6%	30.1%	3.6%	1.2%	2.4%	0.0%	1.2%	100.0%	
50～59歳	男	17.3%	3.8%	15.4%	13.5%	7.7%	34.6%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	5.8%	100.0%	
	女	29.3%	6.7%	17.3%	8.0%	14.7%	22.7%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
60歳以上	男	12.2%	2.2%	16.7%	11.1%	12.2%	38.9%	1.1%	1.1%	0.0%	1.1%	3.3%	100.0%	
	女	32.6%	7.9%	15.7%	7.9%	7.9%	23.6%	2.2%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	100.0%	
合計	男	13.4%	4.3%	14.2%	10.6%	9.1%	39.8%	1.6%	0.8%	1.6%	1.2%	3.5%	100.0%	
	女	23.5%	6.5%	14.6%	8.1%	10.3%	30.0%	2.2%	1.4%	1.1%	1.1%	1.4%	100.0%	
総計		19.4%	5.6%	14.4%	9.1%	9.8%	34.0%	1.9%	1.1%	1.3%	1.1%	2.2%	100.0%	



Ⅲ. 資料

1. 自由記述意見の回答

市に関する情報の紙媒体を「充実してほしい」と答えた方のみ回答

問15 充実してほしい内容のその他の意見

-
1. イベント・コンサートなどの記事。 3名

 2. イベント情報。子育て支援センターなど何日に何をしますよ。というような記事も欲しい。

 3. イベント情報。那須塩原市が活気づくような記事に興味ある。

 4. イベント情報や子育てに関する情報。

 5. 若者などでも気軽に遊びに行けるイベント情報。

 6. 市民が一番困っていることを調べて欲しい。市民の声を聞く役員を作してほしい。

 7. ネットにない情報。子供の習い事や小さなお店の設備など。

 8. 特に環境保全施設の記事。

 9. 映像youtubeなどで発信して欲しい。

 10. 地元が好きになれる、世代を問わない温かいものを。

 11. 市役所担当課それぞれの紹介と役割。

 12. 災害について。

 13. 寺子地区を地図に載せてほしい。

 14. 高齢化社会を迎え、シニア世代への情報が少ない。例えば、シルバー人材。直接市政とは、関連はないとは思いますが、シニア世代も生きがいを求めた情報（バイト等）などの記載がないようです。シニア世代の生きがい、独居老人の対応に努めてもらいたい。
-

市に関する情報のインターネットを「充実してほしい」と答えた方のみ回答

問17 充実してほしい内容はどれですか。(複数回答可)

-
1. SNS以前にHPでもっと詳しくしてほしい。

 2. 見づらく重い。

 3. シニア世代の生きがい。

 4. みるメールで送付してほしい。

 5. 各種イベント情報を見やすくしてほしい。探しにくい時があるので。

 6. 見やすく分かりやすくしてほしい。
-

問20 「広報なすしおばら」の発行回数を選んだその他の理由

【発行回数2回の理由】	
市についてなど意識しやすい。	
【発行回数1回の理由】	
1. 発行費削減。	5件
2. 発行費用を他にあてたほうがよいと思うから。	4件
3. 紙がもったいないから。	2件
4. 回覧板の回数が減るから。	
5. インターネットやSNSで見れる事も多いから。	
6. インターネット時代&資源がもったいない。	
7. 紙からの脱却。	
8. 費用の削減、使うべき所が違うところにもあると思います。	
9. 個人では手が届かないところ、高齢者や幼児のための費用に使用して欲しい。 車のない独居へのサービス、重たいもの（米や灯油洗剤類）買い物など、介護支援の 必要のない方に本人の希望で行うなど。	
10. 大田原は月1回。やればできる。早く費用を減らして！	
11. 1回分の情報はSNSなどに移行。	
12. 現行は内容が広すぎる。もっと絞ってもいいと思う。	
13. 正直ネット世代からすれば、捨てるのがほぼ明確なものに100万とか完全に無駄。	
14. インターネットを充実して欲しい。	
15. あまり読まないものにそこまで税金を使わなくてよいと思う。	
16. 那須塩原市の財源が厳しいから。	
17. 手元にあったことのないものに係るお金の額に驚いたから。	
18. 発行の必要感じず。	
19. 2回以上必要な理由が分からない。	
20. 現行が多すぎると感じるため。	
21. 半年に一度でも良さそう	
22. 回覧板をまわすのに止めてはいけなと心配する。	
23. 月1回の発行で十分な情報をつめればよいのでは。	
24. 月1回でも情報量は2回分にすればよし	
25. 市民の100%が2回見ないと思う。	
26. 地域の催し報告の記事は必要ない。	
27. 自分があまり活用していないため	
28. あまり興味がない	
29. マンションアパート等に住んでいる人は広報なすしおばらでの定期的な発信をして 欲しい。	
30. 図書館・駅・市役所に取りに行くようにしているが、在庫切れや、取りに行けなかった時の 情報もれが心配。	
31. 自身が活用しているから。	

「広報なすしおばら」の内容を話題にすることがある方

問22 誰とどのような内容を話題にしましたか

1. 夫と税金関係の事や健康関係検診の事。
2. 夫とその時々の情報について。
3. 夫とイベントなどについてや、子育てについてなど。
4. 夫と今後取材に来て頂きたいイベントについて。
5. 夫婦で近い遺産等面白記事があるね、1回行ってみようか等。
6. 家族間で、内容はその時によります。
7. 家族で増やしてはいけない花などについて話した。
8. 家族とイベントやスポーツに関して。
9. 家族と地域の情報やイベントなどの情報を共有する。 3件
10. 家族と催しものや制度など。
11. 家族や職場の同僚などとイベント情報や行政の取り組みなど。
12. 家族と市の施策の現状。
13. 家族とフラワーガーデンが見頃の情報など。
14. 家族と市が実施する検診等の情報について。
15. 妻と福祉健康に関する税金の事。
16. 友達や家族。
17. 親と知人が載っていた時友人とはイベントについて。
18. 母と地域の催しについて。
19. アート街道369の情報を娘に報告。さらなる発展を願います。
20. 両親に広報に書かれていた市の活動について参加してみたいと話した。
21. 両親や近所の方とイベント観光について話すことがある。
22. 会社の先輩と学校の話題。
23. 合併なんかしてよいことないよ。どこへ行っても聞く。作ったばかりの焼却炉壊しちゃだめ。
24. 季節の移り変わり 子供孫たち近隣の掲載ニュース。
25. 知り合いが載っている時とか。
26. 知人とイベントカレンダーが金曜日が f r y と表記されていて長期間そのままになっていると話したことがある。
27. ママ友と予防注射の予定や健診の予定など。
28. 友人とイベント参加や講座参加について。
29. 友人または行政区内で立ち話などする。
30. 最近話題になったのは黒磯駅前にできる施設のこと。
31. 散歩友達とイベントの参加の予定。
32. 職場の人と利用できる施設などについて。
33. 職場や家庭内で、イベント開催など話題にすることがあります。
34. 知ってる場所や人が載っている時、家族と話題になります。
35. 知り合いなどが載っていた時。
36. イベント、各種学習内容。

問23 市の広報全般についてご意見などありましたらお寄せください。

「広報なすしおばら」掲載内容についてのご意見・感想

1. 広報を読む年代は、お年寄りや時間に余裕があるママさんが多いと思うので、その人たちが読みやすい文字や表現・内容に絞っていいと思います。部数は予約制にして、その他200～300余分にあればいいかと。
2. 広報など那須塩原市の情報を若い人は見ない人たちが多いと思うので、市内の若者向けの情報をSNSなどで発信してみてもよいかと思います。
3. きらり人みみたいな企画で若く元気な子供達や青年たち等、若い人をどんどん紹介してはいかが！
4. 議会の様子など議員さんの活動など多く知りたいのでのせて下さい。他の市町村から移られてきた方達の意見なども聞いてみたいです。
5. 若い人が読んでも興味もてる記事(イベント告知など)もあると良いと思う。
6. 小中学校での活動は回覧で知る事が出来ませんが、保育園などの活動も知りたい。
7. 育児中なので、子供の検診や休日担当医の情報など役に立っています。
8. 在日外国人向けの冊子(くらしや各種手続き等)を充実してほしい。私の周りには日系ブラジルの方が多くいらっしゃるので、ポルトガル語のものをもっと充実して欲しいです。
9. 休日診療など毎回あったらいい。
10. いちごを使ったメニューが載っていた時、写真がどこのお店のもなのかを載せた方がより分かりやすいと思いました。
11. 那須塩原市にNEW OPENするお店情報などもあったらいいなと思いました。
12. 文字ばかりが多く、カラーになっても読んでいても頭に入ってこない。子育て情報が少なくもう少し増やしてほしい。おすすめのお店とかちょっと行ってみたいなというようなコーナーが欲しい。
13. 旧塩原地区はデジタルセンターが色々なイベントを開催しておりますが、旧黒磯でも百村山や沼ヶ原のイベントや三斗小屋宿へのハイキングなどを開催していただくと嬉しいです。
14. 表紙のタイトルが英字が大きく「広報なすしおばら」が小さい。広報を見る対象年齢を考えると何の配布物か解りづらく、担当部署の自己満足に思える。新庁舎の状況、各庁舎がどのようなになるか周知してほしい。
15. 子ども、赤ちゃんの遊べる場所やイベントの紹介が多いと嬉しいです。
16. 広報なすしおばら内で、たまに昆虫の写真が出てくるが、昆虫が苦手なので、開いた瞬間ドキとする。
17. 小さなお子さんが見てもためになる、マイバックの必要性リサイクルなどわかりやすくイラスト等で意識付けを促す。
18. 市民に直接必要な情報をなるべく入れてほしい。
19. 小中学生の部活動内容を載せてほしい。

「広報なすしおばら」掲載内容についてのご意見・感想

20. 表紙の文字について「NASUSHIOBARA News letter」は小さくして、「広報なすしおばら」を大きくしてほしい。
 21. お店(食事)や施設(遊ぶ場所)の情報を入れてほしいです。もっと那須塩原の魅力を入れてほしい。
 22. 広報誌について。市マークを大きく表紙に、連絡事項は表で分かる。市のホームページも。
 23. 是非月1回の発行で内容を厚くしてほしいです。行事カレンダーにある行事の内容も詳しく載せてもらえると良いと思います。
 24. 勉強やスポーツをもっと写真にしてほしい。
 25. 市民の声などを広報のソーシャルメディアにより発信してもらいたい
 26. 若い人も関心を持てる記事をもっと増やせばよいと思う。懸賞コーナーやクロスワードパズルも取り入れたらいいと思う。
 27. 自治体に加入していれば安くなる特集など。市の共同墓地、レストラン。
 28. 高齢化内容の対策を分かりやすく。
 29. 福祉施設のことをもっとわかりやすく地域住民に知らせてほしい。
 30. 行政の制度などわかりやすく説明してもらえたらありがたい。特にお年寄りには丁寧に。
 31. 福祉関係相談事の話等詳細を載せていただきたいです。
 32. 写真などを多く身近に感じる情報。
 33. 那須塩原は年々素敵なお店が増え、県外の友人が来ても紹介したい場所が多く自慢の地元です。広報からもどんどん素敵な風景おいしいお料理頑張っている人、元気がもらえる場所の情報をもらえると嬉しいです。あまり知られていないような制度の紹介を分かりやすく紹介していただけると助かります。
 34. 西那須野、旧塩原地区の紹介をもっとするとよいと思います。お金をかけないで知恵を使うことをして欲しいと思います。
 35. 下水道でメタンガスを発生させ燃料として使用していることはあまり知られていないのではないのでしょうか。
 36. 市民に直接必要な情報をなるべく入れてほしい。
 37. 小中学生の部活動内容を載せてほしい。
 38. 内容が毎年同じものになりがち。もっとどこに何があるか若い人にも見てもらう。
 39. 議会関係の事はあまり見る気がないので少なくともいいかな。
 40. 医療情報が欲しい。
 41. 市のイベントを探す時に、開催日時や場所規模など分かりにくく、行ってもよいかと悩む時があります。イベントの詳細が載っていない時も多い。
 42. イベントや体験スクールのような特集をして欲しい。老人施設おひとり様老人の那須塩原での生活方法を特集して欲しい。親一人子一人で、子が仕事をしなくては生活できない。家庭での老人のあり方や行く末、那須塩原での特集をしてほしい。
 43. 広報なすしおばらの表紙のローマ字はどうかと思う。
 44. 新庁舎の情報を詳しくしてほしい。
-

「広報なすしおばら」掲載内容についてのご意見・感想

-
45. イベントやお祭りの紹介。
-
46. 市内のイベントを事前にお知らせしてほしい。
-
47. 市のイベントなど、市民だけでなく隣の市なども那須塩原に興味を持てるような内容。
-
48. 災害時の最新情報や今後の減災に向けての取り組み情報を発信していただきたい。
-
49. 隠れた功労者などの紹介。
-
50. もう少し市民にとって得な情報もあるといい。こういった情報があると市民が読むのか？なども考えてもいいかもです。なお、広報に関して何かを話題にすることはありませんが、役立つ情報ものっていることもあるので続けてください。
-
51. 広報自体あるのを今の人達は分からず、働いても生活が厳しい現実の中で、よりよく仕事面やそれに関連する税金や免除制度などをわかりやすく明確にしていくと、関心が持てるのではないかと考えます。
-
52. もっと質素でもいいから必要な情報を提供するものであって欲しい。余分な市のPRは必要ない。
-
53. 誌面の割に内容に乏しい。
-
54. 広報はあってもなくても、という感じなので、変えていったほうが良いと思います。自治会のあり方も変わってきていて大変です。自治会の負担、自治会本加入への情報など、色々あると思います。
-
55. 興味を持てる内容は少ない。
-
56. 内容のバランスは良好だと思いますが、仕事リタイア組の趣味を通じた生きがい紹介などに興味があります。
-
57. 高齢なので企業紹介や関係ないと思われるものは、とばして読みます。
-
58. 広報は無駄だ、いらない。
-
59. 市からのお知らせを中心に例えば「広報やいた」のように見やすく分かりやすい情報誌にしていきたい。何かの集まりでも回覧で配布誌が多いと、取らなかつたり、読まずにゴミに出しているという意見も聞くので内容を濃く量を少なくする努力を考えていただきたい。
-
60. 簡素にしてほしい。
-
61. あまりにも、全市民を対象にしているため、内容が広すぎて読むのが面倒だ。もっと絞ってもよい。
-
62. いつも定番の形で文字が多く見るのも億劫になる。ぱーっと見て終わってしまう。
-
63. 調べないと意味の分からない言葉はあまり使ってほしくない。
-
64. 毎回広報の内容がバラバラで月単位報では判らなく年単位で内容を評価しないと意味不明な時もある。
-
65. 元気さに欠け、守ることに重点をおいていることがよく伝わる地域紙だと思う。せっかく大きくなった市なのだから「古いものを守るだけ」ではなくこれからを想像したくなるような広報であって欲しい。
-
66. 広報誌も見ないしインターネットも分からない。年寄りなので必要がないと思うし面倒くさい。
-

「広報なすしおばら」掲載内容についてのご意見・感想

-
67. 自分に近い内容はよく見るが、塩原・西那須野の事は解ることと解らないことがある。
-
68. 西那須野が長いので黒磯の広報のお知らせがあってもよく分かりません。
-
69. 「どれだけの世帯がちゃんと回覧されてくる広報誌を読んでいるのかな」と、このアンケートを回覧しながら思いました。仕事や生活が忙しい時などは、ゆっくり目を通す時間が取れず資源ごみとなってしまいます。又自分が知りたい情報は、ホームページや直接市役所で教えていただいております。また、インスタグラムなどを利用し、まめにチェックしているので楽しませていただいております。とてもよいです。
-
70. 5月5日の表紙が那須塩原市の新市長であったことは良かったと思う！市長の活躍を多くの人に知って知らせてほしいです。
-
71. 毎回表紙の写真が素敵だと思います。
-
72. 毎月5日と20日の内容が分けてあるので読みやすくなっていると思う。
-
73. 担当者が頑張っていると思えるだけに、一般市民が上手に利用できるといいですね。
-
74. 表紙(写真)生き生きしていてよい。
-
75. 昔から読んでいるので変化は望んでいません
-
76. いつも大変楽しく拝見させていただいています。これからもよりよい情報を発信できるようよろしくお願いします。
-
77. 市内状況を知る情報としては十分です。
-
78. カラー刷りが多く、とても見やすい。
-
79. 現状維持で結構です。
-
80. 広報ありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。
-
81. 以前より写真も多くなり、とても読みやすくなったと思います。
-
82. とても充実した内容である。ですがページ数が多すぎて忙しいときは全部目を通す事が出来ません。
-
83. 今迄通り発行していただければ大丈夫です。
-
84. 広報は街の情報がとても分かりやすく、これからも続けてほしいと思います。
-
85. 毎回とても充実した内容で楽しみにしています。
-
86. 現状を維持して欲しい。
-
87. 現状の頻度内容で十分と思う。
-
88. 10年以上前と比べて見出しの文字もカラーになり写真も多用しており見やすくなった。
-
89. 毎回広報を制作するに当たりとても大変だと思います。ありがとうございます。ご苦労様です。
-
90. 工夫した誌面で大変読みやすいと思います。毎回楽しみに見て読んでいます。
-
91. 広報なすしおばら毎回期待して待っています。
-

経費節減を求めめるご意見

1. 紙は無駄。しかし広報を利用している世帯もあると思うので、無くすことは出来ないと思うが減らすことは出来ると思う。
2. 広報なすしおばらにかかる費用が高過ぎる。フルカラーにする必要性が感じられない。紙の無駄。
3. ①「広報」の紙質を落としたら経費の削減にはなりませんか？
②「広報」と「議会だより」の閉じ方が逆なのは統一できないですか？
4. 広報を利用している方は多いのでしょうか？募集人数に対して応募者は多いのでしょうか？必要なことだけを月1発行、ページ数も少なくしてほしい。このアンケートも紙代、郵送代がかかっています。
5. ぜひアンケートを活用して下さい。市民の税金です。(汗、水、神経すり減して働いたお金です。)
6. 公民館だより等も各戸1枚ではなく、経費を減らす。回覧で充分です。議会だよりも同様、回覧で良いと思う
7. 広報誌は情報を伝える媒体であり、伝達するのが目的なので華美である必要はない。(コスト削減)
8. 今までの通りでよいです。回覧をしても読まない人は部数を減らして、費用の削減に取り組んでほしい。発行回数が減っても情報量が減るとは限らないと思う。回数を減らせば人件費もおさえられるのかと。
9. カラー印刷は、特集程度とし、通常刊行版はモノクロ印刷にして、費用削減化を図ってほしい。削減費用はイベント運営費に充当して、市民サービスを充実して欲しい。
10. 広報なすしおばらの発行に1500万円支出するなど無駄だと思う。私の周囲の人たちには読まずに捨てている人が多い。
11. 費用削減内容充実。
12. どうでもよい内容ばかりで読む価値なし。発行の必要なし。費用の無駄。経費節減に努力すべし。
13. 広報の表紙が魅力的なのにないつも感心しています。しかし自治体の発行する広報が想像以上に費用が掛かっているのに驚きました。紙質をもっと安価にするとか費用を減らすことを考えたほうがよいと思います。
14. 広報部数が多く無駄になっていると思う。部数を減らし削減が必要だと思う。街のユニバーサル情報を定期的に載せてほしい。福祉関係など。
15. 広報も回覧制にすれば費用を減らす事が出来ると思います。費用的にも資源的にも、各家庭ではもったいないのでは？税金を大切に使って欲しいです。
16. 観光地のクーポンがバラバラ。紙の無駄。全部で1冊の冊子にしてほしい。
17. カラー掲載のページを減らすなど必要に応じて号外を発行するなどの対応をして、減らした分に後から足すことのない様にして欲しいです。※自治会に加入していた20年間で広報の必要性があったのは子供の健康のこと検診の時ぐらいで殆どが読めていない。

「広報なすしおばら」の発行回数についてのご意見

1. 時代の流れとともに市の情報を得るツールも増えてきているので、広報は月1回の発行が適切であると思う。発行費用が減った分の予算を他の分野に回してほしい。
 2. 月2回の発行は多い。その分中身も薄い（毎回すべてに目を通してはいるが）お金がもったいない。月2回、回覧板を回すのも大変です。とにかくお金がもったいない。それに見合った内容ではない。もっと他にお金を使うべきことがあるはず。最後のページのみ一つけたで虫が出ているときはとても気分が悪いです。
 3. 今後那須塩原市の財政も大変になると思いますので、広報内容も簡素化して月1回にした方がよいのではないかと思います。
 4. 広報の回数と費用を少なくしてても税金を安くしてほしい。市民の負担を軽くしてほしい。
 5. 内容がかたい。面白みがないので毎回読もうとは思わない。月1回にして費用をまた違うことに回す方がよいのではないかと思います。(紙資源削減)
 6. 内容、発行費用、資源、配布する手間(回覧など)を削減するためにも、月1回の発行にしてください。
 7. 広報の発行回数は月1回で、1か月～2か月などのお知らせや情報など集約可能な内容です。十分だと思います。是非ご検討いただきたい。
 8. 発行担当者は、非常に忙しいので、もう少し負担を軽くしてやってください。私も別な行政で担当して、大変な思いをしました。
 9. 今は情報量や質が低いので、月一回にしてその分質を上げてほしい。回数を減らすことで、費用を抑えることができるならなおさらベスト。月1回でダメな月は臨時号を出せばいい。
 10. 以前は月1回の市に住んでいたもので、月2回はすぐ来てしまい、月1回でいいのではと思っていました。
 11. この春に県外より引っ越して来たので「広報なすしおばら」で、市のことについて知ることも多くあります。ですが、月2回の発行は少し多いかなという印象です。月1回の発行で、1回に情報量をまとめてもよいのではないのでしょうか。
 12. 月1回の発行で十分。月2回発行する情報はないのでは。現行2回発行するなら、いずれの回にもイベントカレンダーを載せてほしい。1か月の行事を確認するとき、当然広報に載っていると思うが、載っている号と載っていない号があるのは読者目線に欠けていると思う。
 13. 発行頻度は減らした方がよいと思う。イベントカレンダーにQRコード貼って、読み込むとイベントのwebページが見られる等インターネットと連動した仕掛けを多く取り込むとよいと思う。
-

「広報なすしおばら」の配布についてのご意見

1. 広報はほとんど見ないで処分してしまうので、必要な人のみ役場などでもらいに行けばよい。
 2. 広報なすしおばらを愛読する側としては月2回は良いが、これを配布する自治会長さんの負担は大きい。私も1年間自治会長を請け負ったが、自らの仕事を調整しながら行い、最終的に家族と班の方の協力のもと1年間を乗り切った。仕事を持ちながら自治会長が配布するのは正直もうやりたくない。
 3. 自治会からまわってくる場合「早くまわせ」と言われるので、読んでいる暇がない。せつかく発行するなら読めるようにしてほしい。
 4. 必要な世帯にのみ配布する検討をして欲しい。
 5. 欲しい人だけ図書館でもらうとかでよいのでは？周りの人は読んでいないと言っていました。
 6. 自治会加入を前提とした配布になっていると感じるので、同じ納税者であるにもかかわらず不公平である。しかし他市町村（他県）には住民が「欲しい」と思う広報誌が多くあります。紙面構成などの精査をして「発刊はまだかな」と待ちわびるものにしてほしい。
 7. 広報なすしおばらを入手する方法がわかりません。
 8. 市民なのに届いていないことに不満。
 9. 広報なすしおばらは自治会に入っていないと届かないのでしょうか？自治会で作っているわけではないですよ。税金ですよ。集合住宅に住んでいる人は、誰も知らないと思う。
 10. 月2回の回覧板が面倒なので月1回の発行にしてほしい。知りたいことはインターネットで調べられる人が多いと思うので、その分HPを充実させてほしい。
 11. 回覧版を回す回数を減らしてほしいので、広報誌を月1程度にしてほしい。
 12. 広報なすしおばらが届かないから興味も出ない。税金を納めていても届かないのは不公平。Web site まで行ってわざわざ市の情報を得たいとも思えない。
 13. 駅、スーパーマーケットコンビニエンスストアなどに広報なすしおばらを置いてほしい。広報なすしおばら専用アプリなどを使って気軽に見れるようにしてほしい。
-

情報のネット配信についてのご意見

1. 発行費用を減らしホームページを利用する。
2. 子供がいれば広報も必要かもしれないが、老人世帯では話題に出ることもないので希望者にだけ発行しては？これからの人はインターネットなどで済むのでは？
3. インターネット閲覧を基本とし、希望者のみ郵送が(切手送付などで)良いかと思えます。2カ月に1回、季節に1回でも十分かと思えます。
4. メール配信希望の人は登録できるとペーパーレスとなるのでメール配信で必要な情報をリンクしてもらえるといいかもしれないと思った。
5. 将来を考え簡素化に努めてほしい。必要なものはネットで見られるようにしてほしい。
6. インターネットを充実させ、みんなが読みたい情報をもっともっと充実させてほしい。青森県の発信力を見習ってほしい。
7. SNSで、もっと身近に市の情報が、得られると良いと思えます。
8. 若者が広報を読む機会があまりないので、SNSなら若者も市の情報を得やすいと思えます。
9. 子育て中は予防接種で広報から情報をもらいましたが、今は必要がない。ネット社会となった今HPで掲載すれば年間費用1502万減となりその分別に使ってほしい。
10. 「那須塩原市の公式ツイッター」をもう少し上手に使ってほしいです。見ている側として広報として大切ですが、もう少し「那須塩原市のフェイスブック」のように写真を含めた市内でのイベント、季節の市の様子などを発信をしてみてもどうでしょうか。そして、市内に住む中高生がツイッターによって地元の良さを感じられる機会にもなると思えます。
11. インターネットなどソーシャルメディアが多く、紙媒体での発信は、必要な情報のみで、あとは、市のホームページ等で個人が入手すれば良い、月2回は費用もかかるし、手間もかかる。
12. イベントの情報を楽しく読んでいる。高齢者や子どもにとっては、ウェブサイト使用が難しいのではないだろうか。また、HPからの書類のダウンロードが難しい。
13. インターネット等の活用の充実。
14. 若い方やインターネットが得意な方は、紙媒体よりインターネット媒体の方が情報を得やすいと思えます。しかし、ご年配の方やインターネットが苦手な方にも、同じ情報が得られるように配慮が必要だと思えます。
15. みるメールの登録ができる世帯はそれで十分と思う。年配者のひとり暮らしや必要とするところへの配信は紙で行い、作成側も負担をへらしてもよいと思う。
16. みるメールの天気の情報で、特に何もなければ送信しなくてよいと思う(発表と解除の時だけ)
17. みるメールなどにより緊急情報が発信されていることはとても良いと思っている。年配の方にもその情報が伝わる方法があると良いと思う。
18. Webで回答させるならQのベタ打ちでなくロジックで質問の遷移をコントロールしてほしい
19. インターネットを見ていると勉強をしたいが、年齢がいていてできない。もっともっと市のことを知りたいのですが、なかなかできません。
20. 年寄りなのでインターネットは、解らないです。

情報のネット配信についてのご意見

21. 頭に入ってくるから紙の方がよい。ツイッター、フェイスブック等はやってないから見られない。
 22. 市民全員がスマホ、PCを問題なく使用しているとは言えないと思うので、「紙」ベースの発行はやはり必要だと思います。ただ自治会を抜けた時、広報を手に入れるのは、とても難しく感じます。
 23. 若い世帯はインターネットやSNSで見るとは、高齢者は、紙物の方がいいかもしれない。
 24. 回覧版で紙で配布されるから読む機会があるが、ネットではほかの情報源を見ることが多いため、ネットでの情報発信を充実させても私は見ないと思います。しかし、これだけの費用が掛かっていることを考えると、回数減やネットの促進はやむを得ないと思います。
 25. 那須塩原市は、古き良き時代の方々が多くいらっしゃいます。時代に則りインターネットやSNS環境の整備を進めたくはありますが、それを利用できない人にどう伝えていくかも重要ではないでしょうか？災害時の避難場など。比較対象が発行費用というのはがっかりです。
 26. 市のホームページのデザインやホーム画面のレイアウトを含めて分かりやすいレイアウトを考えてほしい。
 27. 本気で市のプロモーションを考えるなら、ユーチューバーになってみてはいかがでしょうか。現在県北の飲食店を紹介しているユーチューバーがいますが、1動画当たり再生回数数万です。ココシルとは比較にならないくらい凄いです。カメラとパソコンとやる気さえあればいいのですから紙資源や税金の無駄使いも減らせます。
-

市政についてのご意見

1. この意見は「官」の話ではなく「民」のレベルになるかと思うのですが、一意見として投稿します。私は夫の転勤の都合で賃貸アパートで生活していますが、入居時、不動産担当者から自治会に加入しない代わりに自治会費を毎月支払う、との契約内容でした。アパート住まいでも自治会に加入できるよう選択出来るといいな、と思います。同じアパートの方も同じ事をおっしゃっていましたし、現状では自治会加入の小学生は集団登校しているのに、アパート住まいの子供は一人で登校しています。選択制にすることで、色々とも問題も出てきますが、何かいい方法があればいいな、と感じています。
 2. 消費税を3%に戻して失業保険を高くしてほしい。大田原労働基準監督官が怠慢です。なんとかしてください。
 3. 栃木県に越してきて40年になる。大田原に10年住んでいたが側溝のない道はほとんどなかったがここに越してびっくり。雨が降ると水たまりで自転車も困る。今一度声を大にして言いたい。是非作ってください。でないと栃木県が好きになれず困っています。
 4. この様なアンケート等を使って、広く市民の声を聞いて下さい。対応のスピードより、少しずつ市民を気にしている市政、行政の姿が市民にとっては身近に感じます。集計等大変だと思いますがよろしく願いいたします。今回のアンケート有難うございました。
 5. ゴミ袋の金額が他の地域と比べると高すぎることに不満を持っています。大10枚500円は高すぎるのではないのでしょうか。
 6. 公共機関の充実。土地はあるのに自転車、歩行者、車の境目しっかりしていないのできれいで住みやすい行動が必要だと思う。
 7. 渡辺市長のリーダーシップに期待します。
 8. 高齢化社会、独居老人が増す中、市政としての、方針が進められていないのが現状と考えます。より良き那須塩原市を考えるなら、子供から老人と対象を増やすべきである。充実した市政を。
 9. どこでも高齢化が目立ちます。若い人や子どもたちが住みたくなるような取り組みをしていただき、それを広報などで発信し、若い人も含めた安心できる市づくりをお願いします。また、高齢化への対策について健康づくりだけでなく、自主的なボランティア団体が買い物、付添い、病院送迎などの生活支援をしている例があるらしいので、そういう情報も教えていただくと助かります。
 10. ゴミ袋を半額。街をシルバー人材の方が年に3・4回お互いの為にきれいにしていく。
 11. 那須塩原に戻してください。親しみが持てないし意味がないと思います。
 12. 多面的支払交付金とは？明確な目的が分からない。交付金が目的以外の事まで使っている様子も伺われる。畦道、農道、水路の草刈りが行われていない。旧黒磯道路の状況はひどい。学童通学路に歩道もない。新しい庁舎が必要ならば無駄な金は徹底して見直しやめるべき。
 13. 住民が住んでいる市を誇れる、満足を感じられる市になってほしい。人口も増えてさらに魅力的な観光地住みたい街に住んでいるような市にするための市民全国に対してしてブランドイレブに貢献を目指してほしい。
-

市政についてのご意見

14. 私自身が高い英語力を有しながらも、病気休職中で生活が厳しいシングルマザーであることから以下を提案いたします。
福祉や観光などについてもっと英語による情報提供が必要であり、そうした追加人材確保については、その能力を有したひとり親や障害者などを募集し、市が積極的に就労支援していくことが望ましい。
 15. 生活上道路網の充実が大切だが、県道55号線の拡幅や4号西那須野バイパスがいつごろ開通するか市民にはわからない。税金だけはしっかり取っているでしょう。
 16. 市外からの転入者が多いのに、地図などなかつたり分かりずらく不親切と感ずることがある。
 17. 那須塩原車両基地の拡張といった市政に関わる重要事項について、未だに市のホームページで説明がないのはよろしくないと思う。工事車両も増えることから、もっと計画の全容について周知させないとまずいと思う。
-

那須塩原の魅力を誰かにすすめたい 0～7を選んだ方対象

問26 すすめる可能性が低いのはなぜですか

1. 仕事が少ない。(種類・時間など)
2. 放射線量
3. パチンコ屋が多い、駅前など活気がない。
4. 那須町のように子供を育てやすかったり、子育て支援を充実してもらえればぜひ勧めたい。
那須塩原市は子育て支援(お金)に満足できない。那須町はとても魅力的だと思う。
5. 那須と塩原が目立ち西那須野は何が特徴なのか・・・
6. SNS投稿などで黒磯駅はお店の利用が増えていると思うから。
7. 若い人たちの仕事の場が少ない。
8. 道路工事が遅れている。歩道が少ない。街灯が少ない。
9. 昔からの結束？に外れたことをすると、村八部にする傾向があるように感じるので、都会の人にはそれを含めて話しています。
10. 税金が高い。母子家庭手当など支給回答者をちゃんと調べて欲しい。籍を入れていない夫がいる方が沢山いるが、保育園を卒業するとお父さんがいる家庭もある。
11. 寒い期間が長い。
12. 給食費や住民税などの負担が少し多いと思う。
13. もうちょっと若い人が働ける場所があると活用できると思っている。
14. 子育てにお金がかかる。
15. 交通手段お粗末すぎ。マイカーがない人、老人は住めません。
16. 魅力をすすめる？紹介したところで紹介された方がどう思い行動したくなるかにかかってくると思います。
17. 生活には不便なところもあるから。
18. 魅力ばかりではないから。

問27 知りたいのに不足していると感じる情報は何か

1. 議員さんの仕事振り。
2. 制度。
3. 考えたことがない。
4. 何があるかもわからない。
5. 子供の習い事で空いている会館を市で安く発信して欲しい。
6. 税補助金。

3 「広報なすしおばら」を読む頻度や満足度について

「広報なすしおばら」は、現在下表のとおり発行しています

発行日	毎月5日発行号	毎月20日発行号
発行形態	全ページ:カラー	表紙・裏表紙:カラー/中の記事:2色刷り
掲載内容	市の現状や課題、市の魅力などを紹介する特集記事、地域の権し報告など	市の事業を始めとした市からのお知らせ記事
配布方法	主に自治会を通じて配布、公民館・図書館などの公共施設や一部の医療機関に設置 また、市公式ホームページにもデータを掲載	
発行部数	1号あたり 35,200部	

【問9】「広報なすしおばら」は自治会などを通じてお手元に届いていますか。(○は1つだけ)

- 1 届いている _____ 【問11】へお進みください
- 2 届いていない _____ 【問10】へお進みください

◆問9で2を選んだ方にお伺いします。
【問10】「広報なすしおばら」をどのようにして入手していますか。(○は1つだけ)

- 1 公共施設へ取りに行っている _____
- 2 市のホームページで見ている _____ 【問11】へお進みください
- 3 その他() _____
- 4 入手せず、読んでいない _____ 【問13】へお進みください

◆問9で1を選んだ方と問10で1, 2, 3を選んだ方にお伺いします。
【問11】「広報なすしおばら」をどのくらい読んでいますか。(○は1つだけ)

- 1 毎回読んでいる _____ 【問12】へお進みください
- 2 とときどき読んでいる _____
- 3 ほとんど読まない _____
- 4 まったく読まない _____ 【問13】へお進みください

◆問11で1, 2を選んだ方にお伺いします。
【問12】「広報なすしおばら」の内容に満足していますか。(○は1つだけ)

- 1 満足している
- 2 ほぼ満足している
- 3 どちらでもない
- 4 やや不満である
- 5 不満である

※【問14】にお進みください。

◆問10で4を選んだ方と問11で3, 4を選んだ方にお伺いします。
【問13】「広報なすしおばら」を読まない理由は何か。(○は1つだけ)

- 1 必要な情報は他の手段で得ている(新聞・テレビ・インターネットなど)
- 2 市の情報(事業や行事、お知らせなど)に関心がない
- 3 読みにくい(文字が小さい、文字量が多いなど)
- 4 その他()

4 「広報なすしおばら」の発行形態や発信媒体について

【問14】「広報なすしおばら」など市に関する情報の紙媒体での発信について、これからのように進めてほしいですか。(○は1つだけ)

- 1 充実してほしい _____ 【問15】へお進みください
- 2 現状を維持してほしい _____ 【問16】へお進みください
- 3 簡素化してほしい _____

◆問14で1を選んだ方にお伺いします。
【問15】充実してほしい内容はどれですか。(○はいくつでも)

- 1 地域の情報や行政の重要施策をお知らせする特集記事
- 2 地域で活躍する人や頑張っている人を紹介する人物紹介などの記事
- 3 子どもなど多くの市民が登場するイベントレポートなどの記事
- 4 行政の各種制度などをお知らせする記事
- 5 その他()

【問16】「広報なすしおばら」など市に関する情報のインターネット媒体での発信について、これからのように進めてほしいですか。(○は1つだけ)

1 充実してほしい	_____	【問17】へお進みください
2 現状を維持してほしい	}	【問18】へお進みください
3 簡素化してほしい		

◆問16で1を選んだ方にお伺いします。

【問17】充実してほしい内容はどれですか。(○はいくつでも)

1 紙面上にQRコードなどを多用し、インターネットと連動する	_____
2 市のお知らせやイベントレポートをソーシャルメディアでも発信する	_____
3 市の魅力発信やイベントレポートについて動画を活用する	_____
4 過去の記事をホームページでも見られるようにする	_____
5 その他()	_____

【問18】市の情報を、どのソーシャルメディアから得たいと思いますか。(○はいくつでも)

1 ツイッター (Twitter)	4 ユーチューブ (Youtube)
2 フェイスブック (Facebook)	5 その他()
3 インスタグラム (Instagram)	6 特にない

5 「広報なすしおばら」の発行回数について

「広報なすしおばら」の発行回数と費用の関係は下の表のとおりです。

発行回数 (情報量)	発行費用 (概算)	備考
月2回(24ページ×2回)	1,502万円	現行
月1回(40ページ×1回)	1,183万円 ※月2回と比較して22%減	減

発行回数を増やすと発行費用も増え、回数を減らすと発行費用は減ります。発行回数を増やすと情報量が増え、回数を減らすと情報量が減ります。

【問19】「広報なすしおばら」の発行回数は何回が適当だと思いますか。左下の表を踏まえたく上で、お答えください。(○は1つだけ)

1 月2回(現行)
2 月1回(発行費用は現行より減る)

【問20】問19の選択肢を選んだ理由は何ですか。(○は1つだけ)

1 情報の量や質が適切だと思うから
2 情報提供(配布)の頻度が適切だと思うから
3 発行費用が適切だと思うから
4 その他()

6 その他「広報なすしおばら」について

【問21】「広報なすしおばら」の内容を話題にすることはありますか。(○は1つだけ)

1 ある	_____	【問22】へお進みください
2 ない	_____	【問23】へお進みください

◆問21で1を選んだ方にお伺いします。
【問22】誰とどのような内容を話題にしましたか。

--

【問23】市の広報全般について、ご意見などありましたらお寄せください。

--

続けて、裏面の市の魅力やまちづくり活動への参加に関するアンケートにご協力ください。

7 那須塩原市の魅力について

那須塩原市では、「エールなすしおばら～夢が動き出すまち～」をブランドメッセージ**に掲げ、市の魅力の市内外への発信と本市の魅力向上(シティブロモーション)に取り組んでいます。また、その推進にあたっては、行政の取り組みだけでなく、市民の皆さまのまちづくりへの参画や協力が重要だと考えています。そこで、市の魅力とまちづくり活動に関する意識をお伺いしますので、回答をお願いします。

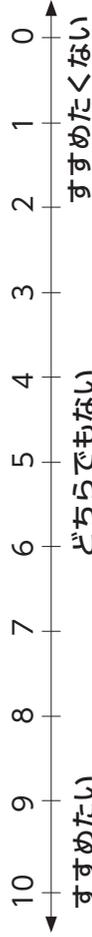
ブランドメッセージ：市の魅力、地域の独自性や優位性などをわかり易く表現し、これからのまちづくりの方向性を示すものであり、シティブロモーション活動の「要」となるものです。

【問24】 那須塩原市のどのようなところが魅力だと思いますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|----------------|----|----------------|
| 1 | 四季を感じられる自然 | 7 | 人のよさ |
| 2 | 災害の少なさ | 8 | 活気のある企業 |
| 3 | 居心地が良く便利な店舗が多い | 9 | 新幹線や高速ICなどの利便性 |
| 4 | 新鮮な農作物 | 10 | 開拓の歴史 |
| 5 | お祭りなどの催し | 11 | その他() |
| 6 | 塩原や板室の温泉 | 12 | 魅力に感じるものがない |

【問25】 那須塩原の魅力を誰かにすすめたいと、どの程度思いますか。

0から10とした場合、該当する数字を1つお選びください。



◆問25で「0～7」選んだ方にお伺いします。

【問26】 すすめる可能性が低いのはなぜですか。(○は1つだけ)

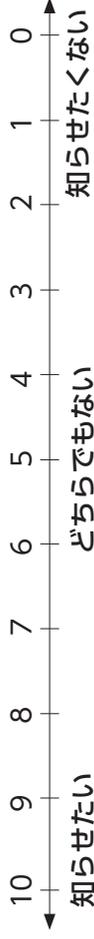
- | | | | |
|---|------------------------|---|-----------------------------|
| 1 | 魅力をすすめる相手がいない | 6 | 皆が知っている魅力だから、あらためてすすめる必要がない |
| 2 | 魅力をすすめる手段がない | 7 | 人にすすめるのが好きではない |
| 3 | 魅力をすすめる機会がない | 8 | その他() |
| 4 | 魅力は知っているが、他の人には知られたくない | 9 | 魅力はないと思う |
| 5 | 人にすすめるほどの魅力ではない | | |

【問27】 知りたいのに不足していると感じる情報は何ですか。(○は1つだけ)

- | | | | | | |
|---|----------------|---|-------------|----|--------|
| 1 | 美味しいもの(食べ物、店舗) | 5 | 趣味 | 9 | 福祉 |
| 2 | 遊ぶ場所 | 6 | サークルやボランティア | 10 | 健康や医療 |
| 3 | イベント | 7 | 子育て | 11 | 仕事 |
| 4 | 観光 | 8 | 教育 | 12 | その他() |
| | | | | 13 | 不足してない |

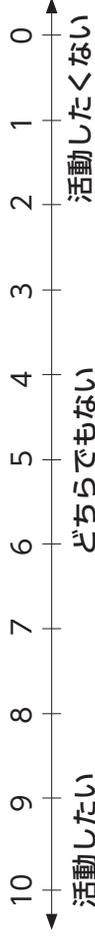
【問28】 問27で選んだ情報を知ったとき、誰かに知らせたいとどの程度思いますか。

0から10とした場合、該当する数字を1つお選びください。

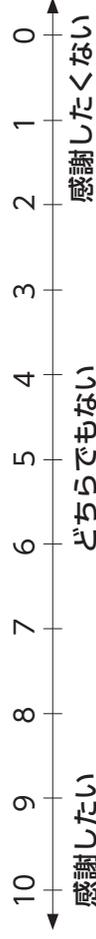


【問29】 那須塩原をよりよくするために活動したいと、どの程度思いますか。

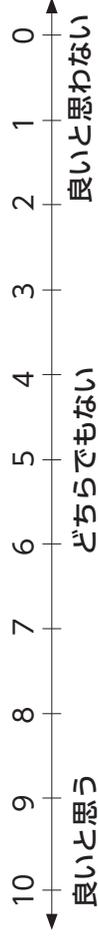
0から10とした場合、該当する数字を1つお選びください。



【問30】 那須塩原をよりよくするために活動している人に対して、感謝したいとどの程度思いますか。0から10とした場合、該当する数字を1つお選びください。



【問31】 ブランドメッセージ「エールなすしおばら～夢が動き出すまち～」に対して、どのような印象をお持ちですか。



お忙しい中で協力いただき、誠にありがとうございました。

